

教員向け指導ガイド

酒々井学のすすめ



本佐倉城跡

酒々井町教育委員会

は じ め に

酒々井町教育委員会教育長

故郷（ふるさと）

♪ 兎追いしかの山 小鮒釣りしかの川 夢は今もめぐりて 忘れがたき故郷
如何にいます父母 恙なしや 友がき 雨に風につけても 思いいずる故郷
志をはたして いつの日にか帰らん 山はあおき故郷 水は清き故郷♪



酒々井学は，酒々井の子供たちが，自分たちの住む町の歴史・文化・自然等について知ること，郷土に対して愛着と誇りを持ち，町民としてのふるさと意識を育む学習です。

まさに，この歌詞のように自分たちの住む町をふるさとと思い，「いつまでも住み続けたい」，「また戻って住みたい」という気持ちを子供たちの心に育めるようにしたいと思います。

学習指導要領では，“よりよい学校教育を通じてよりよい社会を創る”という理念を学校と社会が共有し，連携・協働しながら，新しい時代に求められる資質・能力を子供たちに育む「社会に開かれた教育課程」の実現を目指しております。

酒々井町ではこれまでも町のことを学ぶ地域学習を実践してまいりましたが，あらためて地域の素材を見直して，町役場等の学習支援による連携体制に基づいた学習プログラムを作成し，町全体で明日の酒々井町を担う子供を育てることをめざしております。

そのためには，まずは指導者である先生方が奉職する酒々井町について知ること，愛着を持ち，その思いを子供たちに伝えることが大切です。先生方の指導によって，「しすいっ子」の心を動かし，「ふるさと意識」が育まれることを願っております。

目 次

はじめに

1. 酒々井学について	1
2. 先生方へ（実践のためのアプローチ）	3
3. 酒々井学全体計画	4
4. 酒々井学で主体的・対話的で深い学び（アクティブ・ラーニング）	6
5. 酒々井学プログラム	7
・小学1年	8
・小学2年	10
・小学3年	12
・小学4年	24
・小学5年	30
・小学6年	40
・中学校	62
6. 実践記録	
①小3社会科「昔のくらし」	72
②小4理科・総合「ホテルの里」	73
③小6社会科・総合「酒々井の歴史発見！」	74
④小6社会科「酒々井のまちづくり」	75
7. 各種シート	
・地域学習サポートシート	76
・博物館活用サポートシート	77
・酒々井学質問シート	78
・酒々井学ふりかえりシート	79
・酒々井町の古地図（約200年前）	80

資料編

・酒々井町の関連文化財群の設定と歴史的位置づけ	82
・町役場（施設）と学校教育との連携（支援内容）	84
・学校郷土資料館（展示資料の見方・考え方*展示資料一覧）	87
・酒々井学に使える図書資料（プリミエール酒々井蔵書）	90
・酒々井の里山図鑑	91
・酒々井の古写真「かつての印旛沼，そして酒々井町」	101
・酒々井町郷土史年表	

1. 酒々井学について

Q1 酒々井学って何？

酒々井町の地域素材を使って教科等の学習内容と関連づけて作成した学習プログラムを通して実践する地域学習・地域活動

→千葉県教育委員会「学校教育指導の指針」～「社会に開かれた教育課程」の実現に向けたカリキュラム・マネジメントの確立にも関連する実践です。

Q2 ねらいは？

酒々井町の歴史・文化・自然等について知ることで、郷土に対して愛着と誇りを持ち、町民としてのふるさと意識（参画・定住）を育む。

Q3 育てたい子どもの姿は？

過程		内容	子どもの反応
知る	酒々井町のよさ	町の歴史・文化・自然等に関する新たな知識（無知の知）	「ふーんそうなんだ」 「そうだったのか！」
持つ	愛着 誇り	心の風景として定着する学習 特色ある地域素材による学習	「酒々井っていいな！」 「すごいんだ！他の町の人に伝えたい」
育む	参画意識 定住意識	地域活動等への参画 ふるさと意識の芽生え	「町のために何かできることをしたい」 「ずっとこの町に住みたい」

(1) 酒々井町のよさを知る

まずは、学習対象である酒々井町の特色ある地域素材に関する情報を伝えることから始めます。教科学習等のねらいとの関連性を分析して、教科書の学習内容に即して教材化を図ることで実感を伴った地域学習として展開することができます。

(2) 酒々井町に対して愛着と誇りを持つ

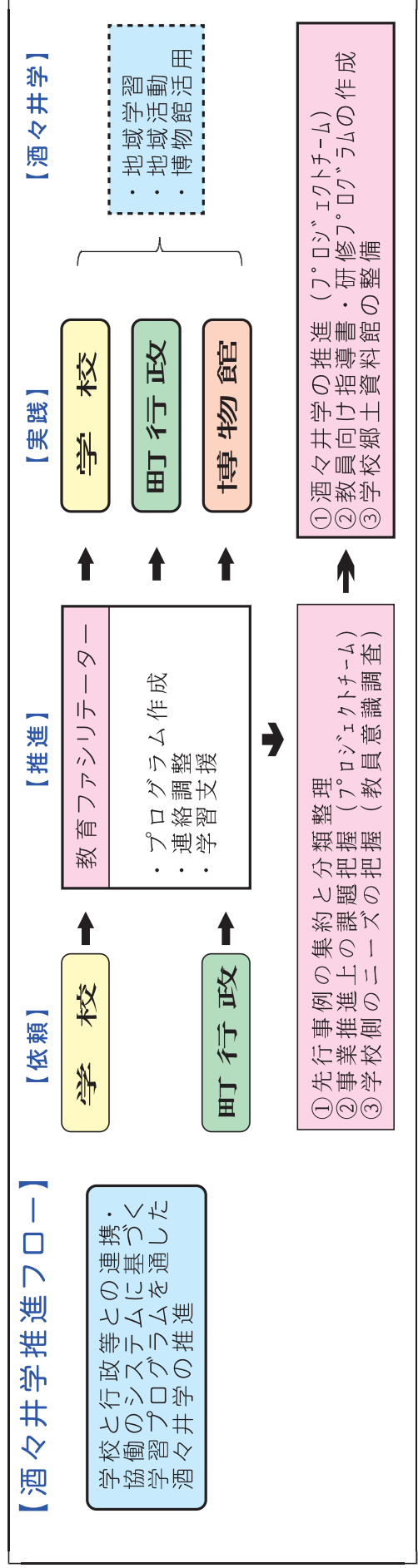
よさを知った後は、学習対象を他の町のモノと比較したり、資料等から価値を調べたりして、その素晴らしさを認識して誇りが持てるようにします。また五感を通じた体験活動を導入することで、愛着心を育むことも大切な学習です。

(3) 酒々井町に対する参画意識・定住意識を育む

学習対象に対して、愛着と誇りを持った後は、その素晴らしさを他者に伝えたり、自分にできることを実践したりすることで参画意識を育む指導をします。さらに、この実践を通して、ふるさと意識にまでつなげられるような指導が望まれます。

酒々井学の推進方法

過程	内容	目標	学習	分野	主な事業	活動	活動内容(例)
知る 持つ 育む	酒々井町の ・歴史 ・文化 ・自然等	町のよさを 知る	酒々井学プログラムの実践	学校教育	プログラムの作成 ・推進 ・資料館の整備 ・郷土史コーナーの設置 → 小学校酒々井学 ・副読本作成	地域活動への参加・参画	<ul style="list-style-type: none"> ○ 酒々井学の発展的な活動への参加 ・ 環境保全活動 ・ 郷土史ガイダンス作成 ・ 歴史の事業への参加 ○ 町主催の事業への参加 ・ 千葉氏まつり ・ ふるさとまつり ○ 地域行事への参加 ○ 町行政と連携した協働事業への参加 ・ 町づくりの提言
	郷土愛	町に対する愛着・誇りを持つ		社会教育 生涯学習	子ども向け教育普及事業 → 夏休み子どもカレッジ ・ 青少年おもしろカルッジ		
	ふるさと意識	町への定住意識を育む		町行政	酒々井のまちづくり → 町の行政 ・ 酒々井の政治 → 町模範議会		



2. 先生方へ（実践のためのアプローチ）

1. 教員の指導観（意識）がポイント

基本的な学習スタンスとして、次の2点を押さえた指導を心がけてください。

- ①無知の知→知っているようで知らなかったことの認識→知りたい（知的欲求の喚起）へ
- ②受動観「やらされ意識」から能動観「やろう意識」（主体性）への転換→達成・成就感へ

そのためには先生方が酒々井町の子どもを育てる教育者として、町の地域素材に対して「知る・持つ・育む」意識を持った情熱のある実践を行うことがポイントです。

2. 町との連携・協働へ

酒々井町では「しすいっ子」を育てる学校教育のためには、積極的に教員をサポートいたします。酒々井学に関するプランのご相談はいつでも受け付けております。

3. 実態に即して学習プログラムのアレンジを

本指導ガイドの学習プログラムはサンプルです。先生方の創意工夫と学級の実態に応じて、時数の調整、発問及び利用教材（資料）等をアレンジしてお使いください。

4. 各種シートの利用について

酒々井学に関する学習指導で使用する各種シートについては、サイボウズ office の各学校の「ファイル管理」に入っておりますので、ご活用ください。

（1）地域学習サポートシート【P76】

学校で酒々井学等の地域学習を行う際に、町行政組織との連携や支援を希望する場合に活用してください。

（2）博物館活用サポートシート【P77】

学校で博物館を活用した博物館学習を行いたい場合、博物館への要望等を記入してください。学校教育課の担当者が博物館との連絡調整を行います。

（3）質問シート【P78】

学校の児童生徒が主体的に調べ学習を行っている中で、町役場の関係部署に質問等が発生した場合、本シートを活用してください。

（4）ふりかえりシート【P79】

学習後にシートにより自己評価をすることで、自分の学習内容について振り返るとともに、ふるさと意識の変容について認識することができます。

※評価内容（①主体的学習 ②町理解 ③郷土意識 ④住民意識 ⑤参画意識）

（5）学習成果発表の場について（酒々井町ふるさとまつり）パネルによる作品掲示等

学習内容を町民や関係者に向けて発表する場を設定することで、目的意識に基づいた学習活動と参画意識による達成感や成就感を育むことができます。

3. 酒々井学全体計画

学年	教科	単元名・テーマ	利用教材	連携機関等	時数
小1	生活	なかよし ・酒々井のしぜん	動植物の写真	生涯学習課 (郷土研究会)	5
小2	生活	はっけん ・わたしたちの町はっけん	町航空写真	町関係機関 経済環境課	20
小3	総合	・ハーブの町 酒々井	しすいハーブガーデン ハーブについての本	しすいハーブガーデン	11
小3	社会	かわってきた人々の暮らし ・昔の暮らし	昔の暮らし・道具に 関する図書	学校郷土資料館 県立房総のむら	6
小3	社会	かわってきた人々の暮らし ・地いきに残る古いもの	町ホームページ 酒々井ガイドマップ	生涯学習課	5
小3	社会 総合	俳句に親しむ(国語科) ・俳句で酒々井!	酒々井ガイドマップ 町各種リーフレット	経済環境課	2
小4	理科 総合	季節と生き物 ・ホテルの里(酒々井小)	酒々井の蛍を守ろう 生き物図鑑	蛍の里を守ろう会	5
小4	理科 総合	季節と生き物 ・酒々井の生き物(大室台小)	酒々井の植物 各種図鑑	生涯学習課 (郷土研究会)	5
小4	総合	・酒々井町を支える人々	町ホームページ	住民協働課 ボランティア団体	16
小5	国語	わが町ベストスリーを決めよう ・酒々井町ベストスリー	酒々井ガイドマップ 町各種リーフレット	経済環境課	7
小5	社会 総合	わたしたちの生活と食料生産 ・酒々井の米づくり	わたしたちの酒々井町 酒々井町統計書	根古谷環境保全会 ライオンズクラブ	14
小5	社会 総合	わたしたちの生活と食料生産 ・酒々井の食(地産地消)	給食の献立表 地元食材利用年間計画	給食センター (栄養教諭)	5
小5	社会 総合	わたしたちの生活と環境 ・酒々井の水環境(印旛沼)	いんば沼の話 環境団体ホームページ	県立中央博物館 (環境教育)	4

学年	教科	単元名・テーマ	利用教材	連携機関等	時数
小5	社会 総合	わたしたちの生活と環境 ・酒々井の里山	里山で活動している 方の話	西井戸の里 県立中央博物館	6
小6	理科	土地のつくりと変化 ・酒々井の土地のつくり	クジラの化石(大室台小) ボーリング調査資料	県立中央博物館 (地学)	5
小6	社会 総合	歴史学習の導入 ・酒々井の歴史発見!	酒々井ガイドマップ 町各種リーフレット	生涯学習課 (郷土研究会)	7
小6	社会	・大むかしの酒々井	旧石器時代の酒々井町(リーフレット) 町ホームページ	生涯学習課	4
小6 中学	社会 総合	武士の世の中へ ・本佐倉城	本佐倉城各種リーフレット 酒々井町史	生涯学習課 (郷土研究会)	6
小6 中学	社会	人々のくらしと身分 ・江戸時代の酒々井	熙代勝覧 差別問題関係資料	人権啓発センター 国立歴史民俗博物館	3
小6	社会 総合	歴史学習のまとめ ・酒々井の歴史物語	酒々井町史 郷土史年表	生涯学習課 総務課(町長)	5
小6	社会	町民の願いを実現する政治 ・酒々井のまちづくり	しれのまちづくり(第5次町総合計画) 町制施行記念誌/議会便り	企画財政課 総務課(議会事務局)	4
小6	総合	キャリア教育 ・酒々井の仕事人	町ホームページ 広報ニューしすい	町商工会(青年部) 経済環境課	11
小学	特活 総合	・酒々井の町おこしプラン	町ホームページ	生涯学習課 住民協働課	4
中学	社会 (歴史)	歴史学習のまとめ ・酒々井の歴史	町副読本 郷土史年表	生涯学習課 (郷土研究会)	授業内 各10分
中学	社会 総合	・酒々井町の魅力アップ	町ホームページ こども模擬議会資料	企画財政課 総務課(議会事務局)	全8
中学	総合	・酒々井の景観	町ホームページ 酒々井ガイドマップ	生涯学習課	5

4. 酒々井学で主体的・対話的で深い学び（アクティブ・ラーニング【AL】）

教員のサポート	視点	子どもの活動
<p>①酒々井学の素材リサーチ ・ALによる学習活動（多様な考えの出現）を展開する素材を選択する。</p> <p>②学習プログラムの作成 ・子どもの思考をゆさぶる資料と発問で学習プログラムを構成する。</p> <p>③資料（情報）の所在確認 ・子どもの調査方法と関連する資料の所在を確認しサポート体制を整える。</p> <p>④ワークシートの作成 ・学習プログラムの流れに合わせて、キーワード化する内容で構成する。</p>	主体的な学び	<p>①提示資料・教員の発問に対する疑問 ・教員の提示する資料や発問に対して問題意識を持つ。</p> <p>②既習事項・生活経験の想起による予想 ・自分の既有概念に基づいて学習問題の予想を立て、追究意欲を持つ。</p> <p>③予想を証明するための資料調査【AL】 ・調査活動において予想が合っていることを証明（根拠）する資料を収集する。</p> <p>④ワークシートへの記入 ・調査活動の情報をもとに、調査内容をキーワード化する。</p>
<p>①学習サポート ・子どもたちが主体的に対話等の学習活動が展開できるように助言する。</p> <p>②外部人材との打ち合わせ ・ALの趣旨と学習内容を伝え、子どもへの助言と質問対応等を確認し合う。</p> <p>③学習形態の導入 ・学習内容に応じたペア学習・グループ学習・全体協議の学習形態の導入</p>	対話的な学び	<p>①教員との対話【AL】 ・調査方法や調査内容について教員の助言を受け、学習内容を確認する。</p> <p>②外部人材へのQ&A【AL】 ・調査内容だけでは理解できない内容について外部人材に質問する。</p> <p>③友だちとの対話【AL】 ・友だち同士での対話を通して問題解決のための見方や考え方を共有する。</p>
<p>①調査内容の情報交換 ・ALの視点に基づいて調査内容の情報交換をすることで、教科の見方・考え方に基づく学びを深める。</p> <p>②キーワード ・調査内容はキーワードとしてまとめ精査（精選・結合・構造化）する。</p> <p>③ふりかえりシート ・学習内容をふりかえり、学びの内省化を図る。</p>	深い学び	<p>①習得【AL】 ・グループによる調査内容を発表し合い、新しい知識や技能を習得する。</p> <p>②活用 ・調査内容を活用した発表用資料の作成 ・発表内容に基づくキーワードの作成</p> <p>③探究【AL】 ・キーワードに基づく話し合い活動 ・キーワードの精査（精選・結合・構造化）</p>

5. 酒々井学プログラム

※共通実践プログラム（丸ゴシック体）

学年	テーマ	ページ	学年	テーマ	ページ
小1	酒々井のしぜん	8	小5	酒々井の里山	38
小2	わたしたちの町はっけん	10	小6	酒々井の土地のつくり	40
小3	ハーブの町 酒々井	12	小6	酒々井の歴史発見！	42
小3	昔の暮らし（学校郷土資料館活用）	14	小6	大むかしの酒々井	44
小3	地域に残る古いもの	20	小6 中学	本佐倉城（武士の世）	46
小3	俳句で酒々井！	22	小6 中学	江戸時代の酒々井	48
小4	ホテルの里（酒々井小）	24	小6	酒々井の歴史物語	50
小4	酒々井の生き物（大室台小）	26	小6	酒々井のまちづくり	52
小5	酒々井町を支える人々	28	小6	酒々井の仕事人（キャリア教育）	56
小5	酒々井町ベストスリー	30	小学	酒々井の町おこしプラン	60
小5	酒々井の米づくり	32	中学	酒々井の歴史	62
小5	酒々井の食（食育・地産地消）	34	中学	酒々井町の魅力アップ	64
小5	酒々井の水環境（印旛沼）	36	中学	酒々井の景観	70

学習プログラムの特色と実践方法

1. 教科等の学習内容とのリンク

基本的に教科学習と関連を持たせているので、プログラムやワークシートなど学級の実態に応じた活用方法でアレンジして実践してください。

2. 教員の発問を中心にした構成

教員の発問例として、「」で記載して、授業のイメージがつかめるように構成しています。児童生徒の実態に応じて発問を工夫して実践してください。

3. アクティブ・ラーニングの視点の導入

「対話的な学び」が可能な学習場面では、【AL】（アクティブ・ラーニング）と表示しているので、必要に応じて導入してください。

酒々井学プログラム

1	生活科	テーマ	酒々井のしぜん	
ねらい	学校のまわりの自然探検を通して、自然の様子を観察し、四季の移り変わりを感じる。酒々井町には、四季折々の豊かな自然が広がっていることを知り、町に対する愛着を深める。 ※秋を素材にしているが、春、夏、冬についても同様に行う。 【資料】夏のしぜんはっけんシート・動植物の写真			
過程	学習活動 と ・内容	「発問」と ・指導		資料
つかむ 1 1	1. 夏に自然探検をした時の様子を思い出し、確認する。 ・植物の様子 ・虫などの生き物の様子 ・聞こえる自然の音 ・見つけた自然の色 等 2. 今の季節は秋が深まってきていることを伝え、秋の自然の様子を予想する。 ・草がかかっている。 ・夏とは違う虫がいるかな。	「夏の自然探検では、どんな発見がありましたか？」 ・夏の様子を思い出させ、見てくるポイントを確認させる。 ・目、耳、鼻、手触りなどの感覚を使って調べてくることを確認する。 「秋の自然は、どんな様子でしょうか？」 ・夏から秋にかけて、どんな自然の変化があるか予想させ、考えの交流をすることで、探検に行きたいという気持ちを持たせる。		・ワークシート ・夏に撮影した動植物の写真
秋のしぜんを見つけにいこう！				
調べる 2	3. 学校のまわりの自然探検に行き、自然の様子を観察し、秋を感じる。 ・目での発見（花の数、葉っぱの数や大きさ、色、田んぼの様子、生き物の種類等） ・耳での発見（鳥の声） ・鼻での発見（土、緑の匂い） ・手触りでの発見（枯れ葉）等 4. 学校で「しぜんはっけんシート」に自分が見つけた自然の様子をかき、友達と紹介し合う。 【AL】 ・秋は茶色っぽい物が多い。（目） ・草が枯れていた。実がなっていた。（目） ・稲かりがおわっていた。（目） ・とても静かな感じがする。（耳） ・枯れ草のいい匂いがした。（鼻） ・枯れ葉がかさかさしていた。（手）	「秋の自然の様子を観察しましょう」 ・目、耳、鼻、手触りなどの感覚を使って観察できるように適切なアドバイスをする。 ・児童の発見や気づきを大切にする。 ・年間を通じて、じっくり見てくるポイントを事前に決めておき、季節の変化に気づきやすくさせる。 ・カメラで動植物の写真を撮り、事後に振り返られるようにする。 「見つけてきた秋の自然をシートにかきましょ」 ・絵と文章で、それぞれが見つけてきた秋の自然をシートにまとめさせる。 ・撮影した写真を大型テレビに映しながら見てきたものを振り返ることで再確認し気づきを広げる。 ・シートを見せ合いながら交流をさせる。 「夏とのちがいはなんですか？」 ・夏と秋の写真（定点撮影）を見比べさせて、変化を確認させる。		・デジタルカメラ ・ワークシート ・大型テレビ ・夏の写真 ・秋の写真
まとめる 1	5. 冬に向けてどんな変化があるか予想する。 ・水がこおるのかな。	「冬はどんな発見がありそうかな？」 ・冬に向けて関心を持てるような声かけをする。		・年間の掲示物

きせつ	月 日	時	天気	気温 ℃
-----	-----	---	----	---------

Large empty rectangular box for drawing or writing.



Two horizontal dashed lines for writing.



Two horizontal dashed lines for writing.



Two horizontal dashed lines for writing.



Two horizontal dashed lines for writing.

酒々井学プログラム

2	生活科	テーマ	わたしの町はっけん	
ねらい	自分たちが住む酒々井町を探検し、場所やもの、人に出会いながら、町への親しみと愛着を深める。自分の好きな場所や人、心に残った出来事などを表現し、友達との対話を通して、酒々井町のよさを新たに知る。 【資料】春の町はっけんで作成した地図・航空写真・町の楽しい行事や催しもの等の案内			
過程	学習活動 と ・内容	「発 問」 と ・指 導	資 料	
つかむ 4	1. 酒々井町で大好きな人やもの、場所とその理由を「しょうかいカード」に書いて、紹介し合う。 ・お店や公園 ・はたらく人 ・好きな催しもの	「町で大好きな人やもの、場所をお友達に紹介しましょう」 ・「しょうかいカード」に、絵や説明、選んだ理由を書かせる。 ・春の町はっけんで作成した地図や航空写真を活用し、それぞれの大体の位置を確認させる。	・春の町はっけんで作成した地図 ・航空写真 ・町行事や催し物等の案内	
4	2. 友達の発表を聞いて、自分が行きたい場所やコースを決め、グループに分かれ、調べ方を相談する。 【AL】	「友達の発表を聞いて、自分が行ってみたいと思った場所はどこですか？」 ・グループの人数を考慮し、教員が編成する。 ・どんなことを中心に見て、聞きたいかの計画を立てさせる。	・立ち寄り先への協力依頼 ・保護者への協力依頼	
「町はっけん」にいき、みんなのはっけんをあつめよう！				
調べる 4	3. グループごとに「町はっけん」に出発し、相談したことをもとに町の発見を広げる。【AL】 ・プレミアム酒々井・公民館 ・JR酒々井駅・交番 ・京成酒々井駅・公園 ・郵便局・保育園・幼稚園 ・スーパーマーケット 等	「町はっけんに出かけましょう」 ・グループ毎に目的地に向かって町探検を行う。 ・事前に、交通安全のルールやマナーについて確認させる。 ・グループ毎に一人ずつ大人が同行する。 ・分かったことは必要に応じてカードにメモをさせる。	・探検カード ・デジタルカメラ	
まとめる 6	4. 発見した町のすてきを発表する方法や内容を相談して、その準備をする。 【AL】 ・ポスター ・紙芝居 ・ペープサート ・クイズ 等	「発見した町のすてきを発表する方法を考え、準備をしましょう」 ・グループ毎に発見したことを整理させる。 ・学年の友達や家の人に発表することを伝え、分かりやすく伝える方法を選択させる。 ・発表の練習を行う。	・撮影した写真	
2	5. 友達や家の人、地域の方に、自分たちの町の発見を伝える発表会をする。 ・ふるさとまつりで展示する。	「町のすてき発見の発表会をしましょう」 ・発表を通して、さらに酒々井町のすてきな場所やもの、人についての発見を広げさせる。	・春の町はっけんで作成した地図 ・ふるさとまつり	

★ともだちのしょうかいをきいて、いつてみたいとおもったところ

★「町はっけん」のけいかく

○コース

○メンバー

○しりたいこと

○ききたいこと

★めあて

★「町はっけん」カード①

★「町はっけん」カード②

★
かん
そう

酒々井学プログラム

3	総 合	テーマ	ハーブの町 酒々井	
ねい	町巡りでハーブガーデンを見学し、酒々井町はハーブの町であることを知り、ハーブについて関心を持つ。自分が関心を持った内容についてテーマを設定し、調査活動を行い、発表し合うことで、酒々井町の自慢の一つであるハーブのよさを発信していこうとする態度を育む。 【資料】 しすいハーブガーデン・ハーブについての本・インターネット			
過程	学習活動 と ・内容	「発 問」 と ・指 導	資 料	
つかむ 1	1. 町巡りを行い、酒々井はハーブの町であることを知り、ハーブについて調べていこうというめあてを持つ。	「しすい・ハーブガーデンは、どんな施設なのでしょうか？」 ・社会科の町巡りの際に、しすいハーブガーデンの中を見学させ、多くの種類があることや香りの違いなどに気づかせる。	・しすいハーブガーデン ・ハーブの先生	
	1. 2. ハーブについて知っていることや疑問に思うことについてウェビングマップに表し、課題を設定する。 ・課題を発表し、模造紙にクラス全体のウェビングマップを作成する。	「ハーブについて知っていることや調べたいことについて、ウェビングマップに書き表しましょう」 ・思考ツールを活用することで、ハーブについての考えを広げさせ、結果を全体で共有する。	・ワークシート	
ハーブについて調べよう！				
調べる 3	3. 各自の課題をもとにテーマごとに分かれ、情報を集める。 ・ハーブの種類 【AL】 ・香りの効果 ・ハーブを使った料理 ・ハーブを使ってできる物	「それぞれのテーマについて、本やインターネットを使って情報を集めましょう」 ・グループで協力しながら、情報を収集させる。 ・分からない言葉や事柄については、辞典等を使って確認させる。	・リーフレット ハーブガーデン ・プリミエール酒々井の図書 ・インターネット	
	4. 調べたことを整理し、効果的な発表方法を選ぶ。 【AL】	「分かったことを分類したり、比べたりして整理していきましょう」 ・思考ツールを活用し、情報の整理・分析を行わせる。	・思考ツール ベン図 Yチャート Xチャート等	
まとめる 3	5. グループごとに発表のための資料作りを行う。 【AL】 ・紙芝居 ・壁新聞 ・ペープサート 等	「分かりやすく発表するための資料を作りましょう」 ・文字だけではなく、絵や図を入れて、分かりやすい発表資料を作成させる。		
	2. 6. 発表会を行い、調べたことを伝え合う。 ・学年での発表会（屋台形式）	「調べてきたことを発表し合いましょう」 ・自分達の調べたテーマ以外の発表を聞くことで、ハーブのよさを多面的に考えさせる。	・ワークシート	
1	7. 振り返り、次の課題を設定する。 ・ハーブのよさの発信手段	「どんな活動をしていきたいですか？」 ・ハーブを生かした物を実際に作って、発信したいという意欲を持たせる。		

ハーブについて調べよう！

名前()

★ハーブについて知っていることや調べたいことをウエビングマップで書き表しましょう。

ハーブ

★調べるテーマ

★分かったことの整理

★発表方法

★他のグループの発表を聞いて分かったこと

★これからしたいこと

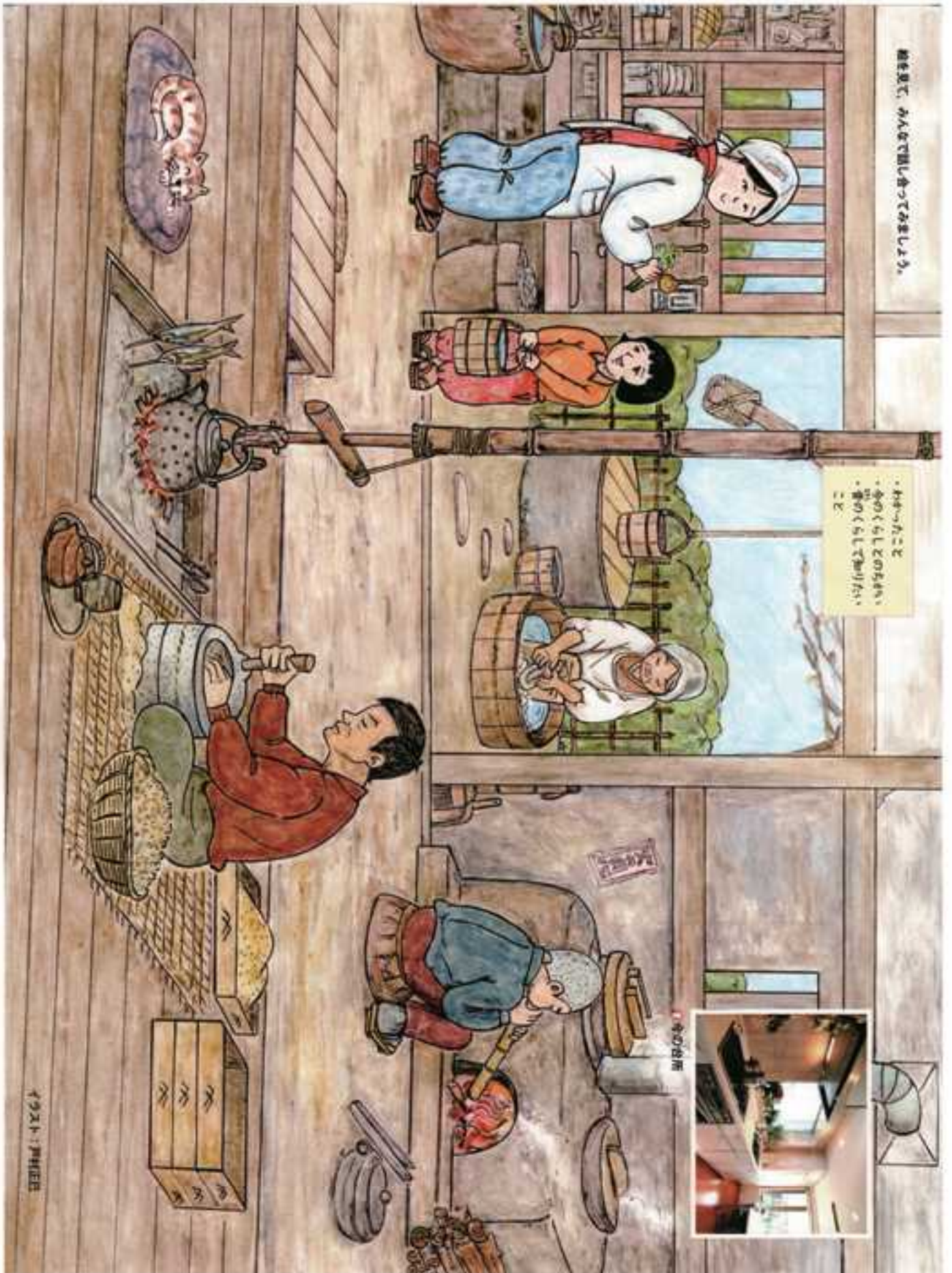
酒々井学プログラム

4	社会科	テーマ	昔の暮らし1	【つかむ】
ねらい	社会科「かわってきた人々の暮らし」(①古い道具と昔の暮らし)で、学校郷土資料館の展示資料を見学して、昔の道具について調べることで、昔の暮らしのようすと道具の進化について考え、問題意識を深める。 学習ポイント! 【学校での事前学習】 ①昔の道具は今の道具の何か(電化製品) ②どのように変わったのか(だんだん変わった) ③どうして変わったのか(人々の暮らしをよくしたいとする願いによる工夫で変わった) 【資料】 学校の郷土資料館の展示資料(民具・農具)			
過程	学習活動 と ・内容	「発問」と ・反応	資料	
つかむ 1	1. 昔の暮らしの様子について知る。 ・気づいたことをシートに記入する。 2. 今の暮らしの様子について話し合う。 ・生活の道具 ・エネルギー 3. 各自の疑問を出し合い、学習計画を立てる。 【AL】	「これは今から100年くらい前の昔の家の様子です。今の暮らしと違う所をできるだけ探しましょう」 ・家のつくり・道具・服装・台所の様子 「今の家のあかりは何を使っている？」 ・蛍光灯・LED 「食事はどうやって作っているのかな？」 ・電気炊飯器・ガスレンジ・電子レンジ 「洗濯はどうやってしているのかな？」 ・洗濯機 「エネルギーは何を使っているのかな？」 ・電気・ガス・IH 「不思議だな知りたいなと思ったことをシートに書きましょう」 ・昔はどのような暮らしだったのか? ・暮らしの様子はどのように変化したか?	・教科書「昔の暮らし1」 ・ワークシート1 ・ワークシート1	
	人々の暮らしはどのように変わってきたのだろうか?			
調べる 1	4. 各自シートに予想する 【AL】 5. 調査方法について話し合う。 ・学校の郷土資料館 ・県立房総のむら ・図書資料 ・地域人材 6. 学校の郷土資料館で調べる。 ・使用目的 ・使用方法 ・道具の素材 ・今の道具では何か	「イラストの昔の暮らしから今の暮らしへの変わり方を予想してみよう」 ・急に変わった。 ・だんだんと変わった。 「予想を確かめるための方法について話し合いましょう」 ・学校の郷土資料館で調べる。 ・博物館で体験する。 ・教科書・副読本・図書室の本で調べる。 ・お年寄りの方に聞く。 「郷土資料館にある昔の道具について調べてシートに記入しましょう」 ・わからない道具については図書室の本等で調べさせる。 ・使用痕(手垢等)にも気づかせたい。	・ワークシート1 ・郷土資料館 ・ワークシート2	

	社会科	テーマ	昔の暮らし2	【調べる】
ねらい	社会科「かわってきた人々の暮らし」(①古い道具と昔の暮らし)で、県立房総のむらでの体験活動を通して、昔の暮らしについて理解し、人々の知恵(工夫)と努力による暮らしの変化について考える。 【資料】 県立房総のむらでの昔の道具(灯り・アイロン・食事・洗濯)の体験活動			
過程	学習活動 と ・内容	「発問」と ・反応		資料
調べる 3	1. 房総のむらでの活動グループを編成する。(8名/グループ) <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center; margin: 10px 0;"> 人々の暮らしはどのように変わってきたのだろうか？ </div> 2. 房総のむらで体験を行う。 ①家屋の説明(解説) ・自分の家との比較 ②道具の観察 【AL】 ・道具をよく見てスケッチをする。(デジカメ撮影) ・各自で使用目的と使用方法を予想する。 ・グループ内で予想についての情報交換をする。 ③体験活動(4つのコーナー) ・灯り(行灯・提灯・ランプ) ・アイロン(火のし・こて・炭火アイロン) ・食事(羽釜・箱膳・竈) ・洗濯(洗濯板・たらい) ④キーワードでまとめる 【AL】 ●電気・ガスがない ●大変・不便・苦労 ○よりよい暮らし ○知恵・努力 ○道具の工夫 3. 体験活動の調査内容について発表し合う。 【AL】 ・学習のまとめの記入 ・感想発表 4. 「昔のあそび」を体験する	「全員で学習問題を確認しましょう」 「みなさんの予想はどうでしたか？」 「昔の家や道具から移り変わりについて調べましょう」 ①家のつくりや間取り 「自分の家と比べてみましょう」 ・自然の材料で作っていて床が土だ。 ②道具の使用目的・使用方法・今の道具 「道具をよく観察して、シート2に記入しましょう」 ・これは何かな？ ・どうやって使うのかな？ 「観察してわかったことをグループで情報交換してください」 ・この道具は・・・の道具だと思うよ。 「では道具を調べてもらいます。調べたことはシート2に記入しましょう」 ・電気やガスが使えない。 ・こうやって使うのか大変だな。 ・今の道具と比べて・・・だ！ ③昔の生活についてのまとめ 「調べてわかったことをシート1に記入してからグループで話し合しましょう」 「ではグループ毎にキーワードを使って発表してください」 ・【 】なくらしというキーワードで発表し合う。 「道具はどのように変わってきたのかな」 ・だんだんと変わってきた。 「どうして道具は変わってきたのかな？」 ・昔の人は暮らしをよりよくしようとして知恵を働かせて道具を工夫して使った。 ・子どもの遊びの工夫を感じさせたい。		県立房総のむら ・下総の農家 ・ワークシート2 ・デジタルカメラ ・行灯 ・提灯 ・ランプ ・火のし ・こて ・炭火アイロン ・かまど ・羽釜 ・箱膳 ・洗濯板 ・たらい ・ワークシート1 ・ワークシート1 ・コマ・剣玉等

酒々井学プログラム

	社会科	テーマ	昔の暮らし3	【まとめる】
ねらい	昔の道具やそれらを使っていたころの暮らしの様子について調べたことを発表し合い、昔の人の暮らしをよりよくしようとする願いと知恵（工夫）と努力によって、暮らしが便利になったことについて理解する。 【学校での事後学習】			
過程	学習活動と・内容		「発問」と・反応	資料
	人々の暮らしはどのように変わってきたのだろうか？			
まとめる (分) 5 10 5 15 10	<p>1. 房総のむらでの体験活動を振り返る。【AL】</p> <p>①家屋の説明（解説） ・自分の家との比較</p> <p>②道具の観察（話し合い）</p> <p>2. 昔の暮らしの体験活動について発表し合う。 ・苦勞・大變・不便</p> <p>・エネルギー ・道具</p> <p>3. 昔の暮らしについて話し合う。【AL】</p> <p>・自然のものの利用 ・生活への知恵・工夫・努力</p> <p>4. 昔の道具の移り変わりをカードを操作し確認し合う【AL】</p> <p>・灯り（行灯⇒ランプ） ・アイロン（火のし⇒こて⇒炭火アイロン） ・食事（かまど⇒レンジ） ・洗濯（洗濯板⇒洗濯機）</p> <p>5. 昔の道具の変化について話し合う。</p> <p>6. 学習問題のまとめをする。 ・ワークシートに記入する。</p> <p>7. 学習の学びを書く（感想文） ・体験内容・わかったこと・これからどうするか</p>		<p>「房総のむらで見た道具と同じモノを探してみよう」</p> <p>「体験してわかったことをキーワードを使って発表してください」（4班）</p> <p>①家のつくりや間取り ②道具の目的・使い方</p> <p>「昔の暮らしを体験してみて、どう思いましたか？」</p> <p>・大變だと思った。 「どうしてそう思ったのかな？」</p> <p>・電気やガスもないから。 ・道具が不便だから。</p> <p>「では昔の人は今みたいな便利な道具がなくたってかわいそうだったんだね」</p> <p>・ちがうと思う。 ・自然の物や道具を工夫して使っていた。</p> <p>「昔の道具がどのように変わってきたのかカードを使って確かめましょう」</p> <p>「学習問題を確認しましょう」</p> <p>・人々の暮らしはどのように変わってきたのだろうか。</p> <p>「道具はどのように変わってきましたか」</p> <p>・工夫しながらだんだん変わってきた。 「学習問題のまとめをシート1に記入してください」</p> <p>「では、まとめを発表してください」</p> <p>・昔の人は暮らしをよりよくしようと願い道具を工夫して変えてきた。 「この学習で学んだことをシートに書きましょう」</p>	<p>・教科書「昔のくらしイラスト」</p> <p>・ワークシート2</p> <p>・教科書「昔のくらしイラスト」</p> <p>・昔の道具カード（絵・写真）</p> <p>・ワークシート1</p> <p>・ふりかえりシート</p>



酒々井学プログラム

5	社会科	テーマ	地域に残る古いもの	
ねらい	社会科「かわってきた人々の暮らし」(②のこしたいもの, つたえたいもの)で, 酒々井町に残る古いものに気づき, 古いものの意味とそれを守り伝えてきた人々の取り組みについて知ることを通して, 郷土に対する愛着を持つ。 学習ポイント! ①地域の古いものの認識 ②古いものが地域に残る意味 ③古いものを守る人々の願いと取り組み内容 ④自分にできることをしようとする参画意識 【資料】地域の神社と祭り(獅子舞等)・たて物・道標・双体道祖神・石仏・庚申塔・記念碑			
過程	学習活動 と ・内容	「発問」と ・指導	資料	
つかむ 1	1. 地域の中で知っている古い物について確認する。 ・町の白地図に記入する。 2. 古い物に関する自分の知識を確認する。 ・酒々井町ガイドマップ 3. 確認した古い物に対して知りたいことをシートに記入して話し合う。 【AL】 ・古い物の説明と意味	「自分の家の周りや通学路で知っている古い物を地図にかいてみましょう」 ・近所や通学路が同じ友達同士で確認し合うようにする。 「ガイドマップで自分が知っている古い物確かめましょう」 ・古い物の場所と名前を確認させる。 「古い物について知りたいと思ったことをシートに記入しましょう」 ・知らない人に古い物をガイドすることを想定し, 必要な情報を話し合わせる。	・酒々井町白地図 ・酒々井ガイドマップ ・ワークシート	
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; background-color: #e0f0ff;"> 地いきに残る古いものにはどのような意味があるのだろうか? </div>		「自分の地域の古い物にはどのような意味があるのか予想してみましょう」 「調べる方法について話し合ひましょう」 ・どのような物なのか? (説明) ・どのような意味があるのか? (意味) ・どうして残っているのか? (理由) 「学校のそばの古い物を調べましょう」 ・事例を通して調査方法を習得させる。 「自分の地域の古い物を調べましょう」 ・不明な内容は町役場のWEBや生涯学習課や図書資料等で調べさせる。 「地域毎に調べたことをキーワードを使って発表し合ひましょう」 「地域の中で古い物は必要でしょうか?」 ・古い物の必要性について話し合わせる。	・ワークシート ・現地調査(全体) ・現地調査(個人) ・町役場の資料 ・獅子舞保存会
調べる 4	4. 各自, 自分の地域の古い物の説明と意味を予想する。 ・祭り(獅子舞等) ・文化財(たて物・石造物等) 5. 調査方法について話し合う。 ・地域のお年寄りに聞く。 ・副読本や本で調べる。 ・現地で調べる。 6. 学校のそばの古い物について全体で調べる。 7. 各自の選択した古い物について調べる。 ・ワークシートに記入する。 8. 地域毎に調査内容をキーワードを使って発表し話し合う。 ・思い・願い・結びつき・幸せ ➡温故知新・心の潤い・文化 9. 精査されたキーワードを使ってまとめる。 ・ワークシートに記入する。	「古い物に対してこれから自分がしていきたいことをシートに書きましょう」	・ワークシート	
まとめ				

地域に残る古いもののシート

名前()

名前		調べたこと
		【せつめい】 【意 味】 【理 由】
キーワード		
名前		調べたこと
		【せつめい】 【意 味】 【理 由】
キーワード		
名前		調べたこと
		【せつめい】 【意 味】 【理 由】
キーワード		
知りたいこと		
学習問題		
古いものは必要か？		
ま と め		
これからしたいこと		

酒々井学プログラム

6	社会科・総合	テーマ	俳句で酒々井！	
ねらい	社会科「酒々井町探検」で見学してきた酒々井町にある様々な場所や風景の画像に、自分で感じたことなどを五七五に表現し、自分たちがくらす町に誇りを持ってその自慢を発信する。 【資料】 町ホームページ（酒々井町観光サイト・ギャラリー）・酒々井ガイドマップ ※社会科の見学学習「酒々井町探検」で撮影した画像を使用する。			
過程	学習活動 と ・内容	「発 問」 と ・指 導	資 料	
つかむ 0.5	1. 酒々井にあるモノや場所などについて話し合う。 ・酒々井の景観（自然） ・酒々井の歴史（酒の井の碑） ・ハーブガーデン ・勝っタネ！くん ・大型店舗（スーパーマーケット） ・アウトレット ・酒々井温泉「湯楽の里」 ・食事処（グルメ）	・社会科「酒々井町探検」での見学内容を画像や地図を見せて想起させる。 「酒々井町にあるモノで、ぜひ他の市や町の人に知ってもらいたいのは何ですか？」 「酒々井町にある場所で、ぜひ他の市や町の人に来てもらいたい所はどこですか？」 ・自分がよく行く場所やお気に入りの場所など好きなモノなどを自由に発表させ、学習のめあてを確認する。	・酒々井町の景観（画像） ・ガイドマップ ・「酒の井伝説」の話 （ゲストティーチャー）	
	2. 絵はがきの作品例を見て、活動内容について考える。	・絵はがきのサンプルを示し、学習の見通しを持たせる。	・作品例サンプル	
調べる 0.5	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; background-color: #e0f0ff;"> 酒々井町にある自慢したいものを選び俳句（五七五）をそえた絵はがきをつくろう！ </div>			
	3. 各自ワークシートに記入する。	・酒々井町探検の調査内容や町ホームページ、副読本「わたしたちの酒々井町」などを活用させる。	・ワークシート ・町ホームページ ・副読本	
まとめる 1	4. 画像に合う五七五を詠む。 ・酒々井町の特色あるモノや場所の画像を用意する。	「画像をよく見て、それを表すのにぴったりの五七五をつくってみましょう」 ・季語はなくてもよいことを伝える。 ・画像に合うことと、知らない人に宣伝するような言葉を考えるように助言する。	・自分が選んだ画像	
	5. 作品にまとめる。 6. 作品を発表し合う。 ・画像提示 ・地図で場所の提示 ・俳句の発表 ・感想発表	「画像と五七五を絵はがきにまとめてみましょう」 ・作成した絵はがきを校内に展示するほかに、町中央公民館（ふるさとまつり）にも展示し、来館者に配布することを伝える。	・絵はがき画像 ・児童作成作品 ・プロジェクター ・ガイドマップ	
発展	7. 町の自慢を発信する。 ・ふるさとまつりで掲示する。	「自分が感じた酒々井町の自慢を町民の方に伝えましょう」	・児童作成作品 ・ふるさとまつり	

★酒々井町にあるものでじまんしたいもの（ところ）をおしえて！	
もの・場所	
★その中で一番のじまんは？	
★写真をはろう！	★どんなもの（ところ）なのか説明しよう！
★じまんしたい理由は？	
★写真に五七五をつけよう！	
★感想（友だちの作品のよかったところなど）	

酒々井学プログラム

7	総合	テーマ	ホタルの里	
ねらい	理科「季節と生き物」で昆虫の生態について関心を持ち、総合的な学習の時間でホタルの生態と生息する環境について調査を行う。自分が関心を持った内容についてテーマを設定し、調査活動をした後に、郷土意識に基づいた活動を行う。 【資料】酒々井の蛍を守ろう！！・昆虫図鑑・インターネット・蛍の里を守ろう会			
過程	学習活動 と ・内容	「発問」と ・指導	資料	
つかむ 1	1. ホタルの体の特徴と生息環境等に関する知識を確認する。 【AL】 ・形態（体のようす） ・食性（食べ物） ・生息環境（すんでいる場所）	「ホタルを見たことのある人は手をあげてください。みなさんはホタルについてよく知っていますか？」 ・ホタルに関する知識を認識させる。 「シートにホタルの絵を描いて、ホタルクイズの答えを書きましょう」 ・3年「昆虫の体の特徴」を想起させる。	・ワークシート	
	ホタルについて知ろう！			
調べる 1	2. ホタルについて調べる。 ・昆虫図鑑 ・インターネット ・県立中央博物館	「ホタルについて調べて、わからないことは博物館に聞いてみましょう」 ・昆虫図鑑を使ってシートにホタルの特徴に気をつけて絵を描かせる。	・昆虫図鑑	
	1 3. 「ホタルの里を守ろう会」の方の話を聞いて調べる。 ・形態（体のようす） ・食性（食べ物） ・生息環境（すんでいる場所）	「ホタルの里でホタルを守っている方のお話を聞いてシートの正解を書きましょう」 ・ホタルの里シートに話を聞いてわかったことを記入させる。 ・水田の環境が大きく関係していることに気づかせる。 「ホタルの里で活動している方の願いや努力についてお話をしてもらいます」	・ホタルの里を守ろう会	
まとめる 1 発展	1 4. 「ホタルの里」に行き、担当の方から説明を聞く。 ・ホタルのエサ（カワニナ） ・生息環境	「ホタルの里で学習したシートの内容を確かめましょう」 ・ホタルの生態と生息に適した環境について、現地で確認させる。 ・学習の感想を3名の児童に発表させる。	・ワークシート	
	5. これから自分が取り組みたいことをシートに記入する。 ・ホタルの里の観察 ・ホタルの研究	「ホタルについてこれから自分がしてみたいことをシートに記入しましょう」 ・同じ内容の児童でグループを編成する。	・ワークシート	
	6. 活動計画にそって実践した内容を発表する。 ・ふるさとまつりで展示	「活動してきたことを発表しましょう」 ・調査内容を友達と情報交換して内容を深めさせる。	・ふるさとまつり	

★ホタルの絵 (ホタルの特ちょうに気をつけて, できるだけ大きくかきましょう。)		
何も見ないでかこう!	図かんを見てかこう!	
★ホタルクイズ (ホタルのすきな ^{かんきょう} 環境)	自分のこたえ	正 解 ^{せい かい}
1.ホタルの卵はどんな所にうみますか?		
2.幼虫になったホタルはどんな所にすみますか?		
3.ホタルの幼虫のえさは何ですか?		
4.成虫になる前の幼虫はどんな所にすみますか?		
5.成虫になったホタルはどんな所がすきですか?		
★「ホタルの里」でホタルが好きな環境について確かめよう!		
※ホタルにとってよくないモノ		
ホタルの活動テーマ		
【活動計画】		

酒々井学プログラム

8	理 科・総 合	テ ー マ	酒々井の生き物	
ねらい	<p>春・夏・秋の3回、高崎川や総合公園の周りを自然同好会の方から、生き物等の説明を聞き、酒々井の自然について調査する。自分が関心を持ったことについてテーマを設定し、調べ、まとめたことを発表し合うことで、酒々井の自然を大切にしようとする気持ちを持つ。</p> <p>※理科「季節と生き物」との関連 【資料】しすいの植物を知ろう・酒々井の植物・植物図鑑・昆虫図鑑</p>			
過程	学習活動 と ・内容	「発 問」 と ・指 導	資 料	
つかむ	<p>★季節の変化と生き物のようすの関係について知る。</p> <p>1. 春・夏・秋の3回の自然探検の活動から、自分が興味を持ったことについてテーマを決める。</p>	<p>「季節の変化と生き物のようすは関係があると思いますか？」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・シートで根拠を提示して発表させる。 <p>「3回の自然探検で自分が興味を持ったことについて、テーマを決めて調べ、まとめて、自然同好会の方に発表します」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・春・夏・秋の自然探検でまとめてきた資料を見ながら、自分のテーマを決められるようにする。 	<p>・3回の自然探検でまとめた資料</p>	
	<div style="border: 1px solid black; background-color: #ADD8E6; padding: 5px; display: inline-block;">酒々井の自然について伝えよう！</div>			
調べる	<p>2. 自分のテーマについて調べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・インターネット ・昆虫図鑑 ・植物図鑑 <p>3. 自然同好会の方のお話を聞いて調べる。</p>	<p>「自分のテーマについて調べてみましょう」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・インターネットや図鑑等を使い、主体的に調べられるようにする。 	<p>・インターネット</p> <p>・昆虫図鑑</p> <p>・植物図鑑</p> <p>・自然同好会</p>	
まとめる	<p>4. 自分のテーマについて調べたことをわかりやすくまとめる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・季節ごとに見られる生き物 ・草花や木の実などを使った遊び ・薬草や食べられる植物 <p>5. 自然同好会の方や3年生に向けて発表会をする。</p>	<p>「自然同好会の方に今まで調べてきて、詳しく知りたいことを教えていただきましょう」</p> <p>「ポスターや紙芝居、パンフレットなどから選んでまとめましょう」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・調査内容に応じたわかりやすい発表方法について、イメージさせる。 <ul style="list-style-type: none"> ・昔の植物利用に関する本を参照させる。 <p>「調べたことを自然同好会の方や3年生に向けて発表しましょう」</p>	<p>・昔のくらし辞典</p> <p>・児童作成資料</p>	
	<p>6. 1年間の活動を通して、自分が感じたことをまとめる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・酒々井の自然を大切にしていきたい。 ・酒々井には残していきたい自然がたくさんある。 	<p>「1年間を通して調べてきた酒々井の自然について自分が感じたことをまとめましょう」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・酒々井の自然のよさに気付かせ、これからも大切に守っていきたいという思いが持てるようにする。 		

酒々井の生き物シート

名前()

★春・夏・秋の自然探検を通して調べたことをまとめよう！		テーマ	
季節	同じところ	違うところ	
春			
夏			
秋			
★「酒々井の自然」に対して自分が感じたことを書こう！			

酒々井学プログラム

9	総合	テーマ	酒々井町を支える人々	
ねらい	酒々井町を支えてくれている人々に関心を持ち、自分が関心を持った団体について調べる。夏季休業を利用し、体験を交えて調べ学習をすることで、地域の一員としての自覚を持ち、郷土に対して愛着を持つ。			
	学習ポイント！ 活動内容だけではなく、どんな思いで活動をしているのかに迫り、「酒々井町をよりよくしたい」「自分の力を役立たせたい」等の根底にある思いをキーワードとして押さえていく。 【資料】 町役場「住民協働課」・町ホームページ・インターネット・パンフレット			
過程	学習活動 と ・内容	「発問」と ・指導	資料	
つかむ 1	1. 酒々井町を支えてくれている人々に関心を持ち、学習の見通しを持つ。 2. ウェビマップに書き表し、課題を設定する。 3. グループごとに調べる課題を分担する。 ・ブルドッグス（地域パトロール） ・五色豆（落語） 等	「1学期に学習した消防団の方々のように酒々井町を支えるボランティア団体には、どのようなものがあるのでしょうか？」 ・ボランティア団体について想起させる。 「様々なボランティア団体の方々を聞いてどの団体について詳しく調べたいか考えましょう」 ・ゲストティーチャーから活動内容を説明して頂き理解させる。	・ワークシート ・パンフレット ・プロジェクター ・ゲストティーチャー	
	酒々井町を支える人々を調べよう！	「酒々井町のボランティア団体の活動を詳しく調べましょう」 ・夏休みに各自ボランティア団体の活動を調べ、情報を集めさせる。	・メモ ・デジタルカメラ	
調べる 4	4. ボランティア団体の活動内容を調べる。（夏季休業） ・活動に参加する。 ・活動の様子を写真に撮る。 ・インタビューをして、活動の目的や思いや願いを聞く。 ・インターネットや図書等で調べる。	「調べてきたことをまとめましょう」 ・各自調べてきたことを、キーワードをもとにまとめさせる。	・メモ ・画用紙	
	5. 調べた情報をグループ内で整理する。	「どのような発表方法が効果的か考えて、準備や練習をしましょう」 ・聞き手に伝わる発表方法を考えさせる。	・画用紙 ・模造紙	
まとめる 2 1	6. 効果的な発表方法を考え、準備・練習を行う。 7. 資料を使って発表会をする。	「活動してきたことを発表しましょう」	・発表用の道具	
	8. 活動をふり返る。 ・酒々井町をよくしたい。 ・自分の力を役立たせたい。 ・ボランティアに参加したい。	「これから自分がしてみたいことをシートにまとめましょう」 ・全体のキーワードから共通するものを考えさせ、活動をふり返らせる。	・ワークシート	

＜人材活用・協力団体＞

- 学校支援ボランティア ○酒々井マジック倶楽部
 ○ブルドッグス ○獅子舞保存会 ○手話ダンスの会
 ○酒の井保存会 ○酒々井紙芝居の会 ○五色豆

酒々井町を支える人々シート 名前()

【ウェビングマップ】

【安 全】

消防団

【自然を守る】

ホテルの里



【豊かな生活】

【歴史・文化】

★調べる団体

★調べる方法

★調べたこと（活動している方の話）

★夏休みのボランティア体験をして知ったこと・調べたこと

★学習のふり返し

酒々井学プログラム

10	国語科	テーマ	酒々井町ベストスリー	
ねらい	国語科「わが町ベストスリーを決めよう」：酒々井町で自分が推薦するものよさを捉え、相手に伝わるように構成を工夫して話したり、相手の推薦するものよさを納得できるかどうかを留意して聞いたりする。(話すこと・聞くこと) 【資料】 素顔の酒々井町・各種リーフレット(ことりっぷ・じゃらん・酒々井暮らし)・ガイドマップ			
過程	学習活動 と ・内容	「発問」と ・指導	資料	
つかむ 1	1. 酒々井町のよさをみんなに伝えるために町のベスト3を決めるという学習のゴールを知る。 2. 板書された町のよい所から自分でベスト3を選択して、その理由を考える。 ・ペア学習で伝え合う。【AL】 3. 相手に伝えるために必要なことを考える。 ・構成・理由(情報)・話し方	「みんなが住んでいる酒々井町のよいと思う所は何ですか？」 ・ガイドマップを参考に町の名所(公園・施設・自然・歴史等)から発表させる。 「酒々井町のベスト3を選んで、選んだ理由をシートに書きましょう」 「となりの友達に自分のベスト3を説明してみよう」 「相手が納得(説得)するために必要なことはどんなことでしょうか？」 ・上手に説明できない理由を考えさせる。	・ガイドマップ ・ワークシート	
酒々井町のよさを上手に伝えて、ベストスリーを決めよう!				
調べる 4	4. 自分が推薦する町のよさに関する情報について調べる。 5. 情報番組等を視聴し、進行役の話し方等を参考にする。 ・上手な伝え方について話し合う。(速さ・強弱等)【AL】 6. 聞き手が納得するような話し方、構成を考え発表用資料と発表メモを作成する。 7. 発表メモをもとにして、発表の練習をする。【AL】 ・構成・理由(情報)・話し方 8. 酒々井町のよいと思う所(モノ)を発表し合う。	「相手が納得する情報を集めましょう」 ・自分が推薦した町のよさに関する情報を収集させる。 「相手に伝えるにはどのような話し方がよいか話し合いましょう」 ・気がついた話し方の手法をキーワードで発表させる。 「相手が納得するには、どんな組み立てで話したらよいか考えましょう」 ・考えられない児童には構成のシートを参考にさせる。 「発表メモをもとにして、二人組で練習をしましょう」 ・二人組で観点別に評価し合わせる。 「発表用資料を使って、酒々井町のよい所を上手に伝えましょう」 ・聞き取りメモを使って評価させる。	・リーフレット ・図書資料 ・インターネット ・TVの観光等の情報番組 ・ワークシート ・発表メモ ・発表用資料 ・聞き取りメモ	
まとめる 2	9. 聞き取りメモをもとにして、学級のベスト3を投票で決める。 10. ふるさとまつりで作品を掲示して発表する。	「発表を聞いて、推薦したいと思ったものに投票しましょう」 ・選ばれた理由について話し合わせる。 「みんなで推薦した酒々井町ベスト3をふるさとまつりで発表しましょう」	・投票用紙 ・ふるさとまつり掲示資料	

酒々井町ベストスリーシート

名前 ()

★酒々井町のよいところ					
	1		2		3
理 由					
調 査 情 報					
★相手に伝えるために必要なことは？			自分の考え(キーワード)		
★上手な話し方(伝え方)は？			自分の考え(キーワード)		
★発表メモ(相手が納得する組み立てを考えよう！)					
投票したモノ				発表者の名前	
理 由					
感 想					

酒々井学プログラム

11	社会科・総合	テーマ	酒々井の米づくり	
ねらい	3年社会科で生産の仕事は地域の人々の生活と密接な関わりがあることを理解し、5年社会科で我が国の国土の地理的環境や産業の現状（①食料生産を支える人々の工夫や努力②食料が国民生活を支えていること）について理解し、酒々井町の米作りに対して関心を持つ。 学習ポイント！ 3学年の町と5学年の全国規模の米づくりの相違点・お米プロジェクト 【資料】わたしたちの酒々井町・酒々井町統計書・酒々井町わがマチわがムラ（WEB）			
過程	学習活動と内容	「発問」と指導	資料	
つかむ 1	1. 米作りの作業工程について想起する。（3年時既習事項） ・米➡八十八 ・機械化した現在でも30以上 2. 種籾から米までの作業工程をシートに記入する。 ・種籾➡ ➡ ➡ ➡ 米 ・工程を全体で話し合う【AL】 ・工程を副読本で確認する。 3. 教科書の米作り地域との相違点を調べる。【AL】 ・同じ点：工程・工夫・努力 ・違う点：時期・規模・品種	「米という漢字をシートに書きましょう」 「分解するとどんな文字になるかな？」 ・米の漢字と分解した文字を板書する。 「つまり米作りには88個の手間がかかるということです」 「シートに3年で学習した米作りのことを思い出して記入してください」 「みんなで発表して話し合いましょう」 ・知識が不確かなことを自覚させる。 「教科書の大規模な地域と町の米作りとの似ている所と違う所を探してください」 ・相違点がある理由を考え、話し合わせて、酒々井の米作りに関心を持たせる。	・ワークシート ・種籾 ・米 ・副読本 ・教科書	
調べる 8	4. 教科書の事例をもとにシートに予想する。 5. 米作り体験を通して調べる。 ・田植え（5月） ・草取り（7月） ・稲刈り（9月） 6. 農家の抱える問題を知る。 ・米の生産調整 ・農家の高齢化 【AL】	・3年社会科で学習した内容と教科書の事例をもとに予想させる。 ・田の面積・作業時間・人数から1㎡あたりの1人分の労力を算出し、機械を使った実際の労力と比較させる。	・根古谷環境保全会（酒々井小） ・ライオンズクラブ（大室台小）	
まとめる 5	7. 酒々井のお米プロジェクトを作成する。 ・グループ毎に模造紙にまとめる。 8. 収穫祭を行う。 ・お米プロジェクトを発表する。 ・農家の方から講評を受ける。 9. ふるさとまつりで発表する。 ・お米プロジェクトの掲示	「みんなが体験した手作業中心の米作りと見学した機械の米作りを比べて思ったことを話し合いましょう」 ・機械化で楽に早くできるようになった。 「酒々井町の農家の現状を知って、これからのお米について考えましょう」 ・同じ考えのグループで作成させる。 「お世話になった方と作業をして作ったお米と一緒に頂きましょう」 ・講評を受けて修正した内容をふるさとまつりで発表させる。	・模造紙 ・収穫した米 ・根古谷環境保全会 ・ライオンズクラブ ・ふるさとまつり	

酒々井のこめづくりシート

名前 ()

★「こめ」を漢字で書きましょう!		
こめ (漢字)	分 解	どんな意味があるのかな?
★「種もみ」から「こめ」までにどのような作業があるのか書きましょう!		
種もみ	→	→ こめ
★教科書の地域と酒々井町のこめづくりの似ているところ・ちがうところ		
にているところ		ちがうところ
★こめづくり体験をして気がついたことや思ったことを書こう!		
田 植 え (月 日)	草 取 り (月 日)	稲 か り (月 日)
おこめプロジェクト	取り組みたいこと	
【活動計画】		

酒々井学プログラム

12	社会科・家庭科	テーマ	酒々井の食（食育・地産地消）	
ねらい	社会科「これからの食料生産とわたしたち」で、酒々井町の給食の献立で地元の食材が使用されていることを知り、産地と生産者（地産地消）に関する情報を通して、地元の食料生産について関心を持って調べ、郷土意識に基づいた生活プランを立てる。 【資料】 給食の献立表・地元食材利用年間計画・スーパーマーケットの広告（売り場の写真）			
過程	学習活動 と ・内容	「発問」と ・指導	資料	
つかむ 1	1. 給食の献立表から酒々井町の食材が使用されていることを知る。 ・ 1人分の食材の量×酒々井町の全児童生徒の人数 ・ 酒々井町の食材を使う理由	「みなさんは給食の材料から産地調べをしましたね。その中で酒々井町の食材はありましたか？」 ・ 酒々井町の給食の食材を調べさせる。 「酒々井町の食材について知りたいと思ったことをシートに書きましょう」	・ 町給食献立表 ・ ワークシート	
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; background-color: #e0f0ff;"> 給食に酒々井町の食材を使うのはどうしてだろうか？ </div>			
調べる 1	2. 各自シートに予想する。 ・ 安全安心だから ・ 安いから ・ 新鮮でおいしいから	「給食に酒々井町の食材を使用する理由を予想してシートに書きましょう」 ・ 予想の理由についても記入させる。 ・ 調査方法について記入させる。	・ ワークシート	
1	3. 給食センターの方から話を聞いて調べる。 ・ 食材の調達方法（直売組合） ・ 選定基準（規格の統一）	「給食センターではどのようにして生産者を選んでいいのかお話しして頂きます」 ・ 「地産地消」の言葉を基に、地元の食材を使用する理由について理解させる。	・ 給食センター	
1	4. 生産者の話を聞いて調べる。 ・ 食料生産の方法 ・ 生産者としての課題 ・ 生産者の工夫・努力	「生産者の方に食料を生産する方法と課題と、それに対する工夫や努力について説明して頂きます」 ・ 消費者としての取組も考えさせる。	・ 生産者(ビデオ)	
1	5. 食材を生産している場所について調べる。 ・ 地図や産地の写真等を使って調べる。	「食材はどんな所で生産されているのか調べましょう」 ・ 可能であれば現地に行って調べさせる。	・ 町の地図 ・ 産地の写真 ・ 現地(ビデオ)	
まとめる 1	6. これから自分が取り組みたい食生活プランをシートに記入する。 ・ 地元の食材を購入する。 ・ 買い物の際に注意して見る。	「食についてこれから自分がしてみたいことをシートに記入しましょう」 ・ シートの内容を家族で話し合い、家庭で実践できるようにさせる。	・ ワークシート	
発展 1	7. 食生活プランに基づいて実践したことを発表する。 ・ ふるさとまつりでの掲示	「実践してきたことを発表しましょう」 ・ 実践内容を発表し合い、今後の実践の参考にさせる。	・ 児童作成資料 ・ ふるさとまつり	

酒々井町の食シート		名前	
★酒々井町の給食のこんだて表を見て地元の食材について調べよう！			
月日	食 材	産 地	生産者
？			
学習問題			
予 想			
給食センター			
生産者			
産地			
プラン			

酒々井学プログラム

13	社会科・総合	テーマ	酒々井の水環境（印旛沼）	
ねらい	社会科「わたしたちの生活と環境ー環境を守るわたしたちー」で、酒々井町にある印旛沼の昔の様子と現状（水質汚濁・生態）を知り、印旛沼の水環境に対してどのようなエコアクションを行ったらよいのか考え、郷土意識に基づいた活動を行う。 【資料】 昔の印旛沼の写真・印旛沼の画像と映像・いんば沼の話・県立中央博物館（研究員）			
過程	学習活動 と ・内容	「発問」と ・指導	資料	
つかむ 1	1. 昔の印旛沼の水環境について知る。 ・水質 ・生態（水生植物・生物） ・地形 2. 印旛沼の現状について知る。 ・現地調査 ・画像・映像の視聴	「この写真の場所はどこですか？」 ・昔の印旛沼が泳げる水質であったことに気づかせる。 「今の印旛沼はどのような沼ですか？」 ・きたない 「印旛沼のようすを調べてみましょう」 ・やっぱりきたない。どうしてかな？ ・昔と違うところはどこかな？	・昔の印旛沼で泳ぐ子どもの写真 ・ワークシート ・印旛沼の画像	
	印旛沼の環境が変わったのはどうしてだろうか？		「印旛沼の環境が変わってしまった理由を考えましょう」 ・昔の印旛沼の写真を参考に自由に考えさせる。 「印旛沼の環境について調べましょう」	・いんば沼の話
調べる 1	3. 各自ノートに予想する。 ・汚い水を流している。 ・生き物が変わった。 ・水草が少なくなった。 4. 図書や資料で調べる。	印旛沼をよみがえらせるにはどうすればよいのだろうか？		
まとめる 1	5. 各自ノートに予想する。 ・水を汚さない。 ・水辺の環境を戻す。 ・水辺に親しめる場所を作る。 6. 予想に基づき印旛沼や他の湖沼の水環境を守っている団体の活動内容を調べる。【AL】 ・グループ内で協議する。	「印旛沼をよみがえらすための方法について予想してください」 ・環境を悪くした原因を根拠として予想させる。 「自分の対策が実際に行われているか調べてグループ内で話し合しましょう」 ・調査内容をキーワードを使って資料化させる。	・環境団体HP ・県立中央博の展示資料	
	7. グループで作成したプランを全体で話し合う。【AL】 ・キーワードを整理する。 8. 県立中央博物館の研究員の講評と活動事例を聞く。 ・水生植物の再生事業 9. これから自分が取り組みたいことをシートに記入する。 ・印旛沼の水生植物を植える。 ・水を汚さない生活	「グループ毎にキーワードを使い印旛沼をよみがえらす方法を発表してください」 ・キーワードを使ってまとめさせる。 「中央博物館で印旛沼の環境対策をしている研究員の方にお話を頂きます」 ・印旛沼の環境対策について 「印旛沼の水環境に対して自分が取り組みたいことをシートに記入しましょう」 ・同じ内容の児童でグループを編成する。	・環境対策プラン ・県立中央博の研究員 ・ワークシート ・水生植物 ガシャモク等	

酒々井の水環境シート

名前 ()

★昔の印旛沼の写真【昭和30年】		【撮影 川島俊彦氏】
		【気づいたこと】
★今の印旛沼のようす	予想	
【調査】		
★印旛沼の環境が変わった理由	予想	
【調査】		
★印旛沼をよみがえらす方法	予想	
【調査】		
よみがえれ印旛沼	取り組みたいこと	
【活動計画】		

酒々井学プログラム

14	社会科・総合	テーマ	酒々井の里山	
ねらい	社会科「わたしたちの生活と環境ーわたしたちの生活と森林ー」で天然林と人工林について調べ、森林の働きと利用について理解する。また、里山を守る活動をしている人々の取り組みを通して里山のよさを実感し、郷土意識に基づいた活動を行う。 【資料】酒々井里山フォーラムHP (活動概要) →里山で活動している方			
過程	学習活動 と ・内容	「発問」と ・指導	資料	
つかむ 1	1. 日本の森林について知る。 ・森林について ・国土の森林の割合 2 / 3 ・天然林と人工林について	「森林について知っていることをできるだけシートに書きましょう」 ・森林についての知識を確認させる。 「日本の国土全体にしめる森林の割合はどのくらいでしょうか？」 ・天然林と人工林の違いを確認させる。	・ワークシート	
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> 森林にはどのような働きがあるのだろうか？ </div>			
調べる 1	2. 森林の働きについて予想して調べる。 ・水源林 ・生物の生活環境 (空気・水) ・木材 ・災害を防ぐ	「森林の働きについて予想しましょう」 「自分が調べたい課題について調べましょう」 ・同じ課題でグループをつくり、資料を使って調べさせる。	・教科書 ・県立中央博物館 (自然と人間のかかわり展示室)	
1	3. 里山で活動している方の話を聞いて調べる。 ・湧水について (水源林) ・生物の生活環境 (空気・水) ・環境保全活動を行う理由と願いや努力	「里山で森林を守っている方のお話を聞いて調べましょう」 ・里山シートに話を聞いてわかったことを記入させる。 「里山で活動している方の願いや努力についてお話をしてもらいます」	・里山で活動している方 ・ワークシート	
まとめる 2	4. 「里山」に行き、活動している方から説明を聞く。 ・湧水について (水源林) ・生物の生活環境 (空気・水)	「森林について学習した内容を確認しましょう」 ・湧水の場所と里山の生物に適した生活環境について、現地で確認させる。	・西井戸周辺の地図	
	5. これから自分が取り組みたいことをシートに記入する。 ・里山の生物の観察 ・里山新聞の作成 ・里山保全活動への参加	「里山についてこれから自分がしてみたいことをシートに記入しましょう」 ・同じ内容の児童でグループを編成する。	・ワークシート	
発展 1	6. 活動計画にそって、実践した内容を発表する。 ・ふるさとまつりで展示	「活動してきたことを発表しましょう」 ・調査内容を友達と情報交換して内容を深めさせる。	・児童作成資料 ・ふるさとまつり	

酒々井の里山シート

名前 ()

★森林とは (知っていることをできるだけ書きましょう。)		日本の森林のわりあい
		国土全体の (/)
天然林		人工林
★森林の働き	予 想	
調査内容		
★里山で活動している方の話		
★里山に行って調べよう!		
※里山の環境保全にとってよくないモノ		
里山での活動テーマ		
【活動計画】		

酒々井学プログラム

15	理 科	テーマ	酒々井の土地のつくり	
ねらい	理科「土地のつくりと変化」で、町から出土したクジラの化石を基に土地のつくりについて疑問を持ち、①ボーリング資料による調査 ②上岩橋貝層の現地調査等を通して、太古の昔、古東京湾の底であり、その後堆積と浸食や地殻変動等によって形成されたことを理解する。 【資料】クジラの化石・ボーリング調査・上岩橋貝層・県立中央博物館（房総の地学展示室）			
過程	学習活動 と ・内容	「発 問」 と ・指 導	資 料	
つかむ 1	1. 酒々井町出土のクジラの化石を見る。 ・ナガスクジラ（体長10m） ・15万年前の脊椎と肋骨 2. 千葉県地形図を見て酒々井町の土地のつくりについて疑問を持ち学習計画を立てる。 ・昔の酒々井町の土地の様子	「これは何だと思えますか？」 ・自由に観察させ考えを発表させる。 「これはJR酒々井駅近くのくじら公園で中学生が発見したクジラの化石です」 ・千葉県地形図で酒々井町の位置を確認させて、自由に疑問を発表させる。 ・なぜ海から離れている酒々井町にクジラがいたのか話し合わせる。	・クジラの化石 ・ワークシート ・千葉県地形図	
	酒々井の土地はどのようにしてできたのだろうか？			
調べる 1	3. 12万年前の房総の地図を見て土地のでき方を予想する。 ・略地図に記入して話し合う。 【AL】	「今から12万年前の千葉県の地図を見て、土地のでき方を予想してみましょう」 ・クジラの化石と土地が古東京湾であったことから土地のでき方を予想させる。	・12万年前の房総の略地図	
1	4. 酒々井町が昔の海の底であったことを調査する。 ・ボーリング資料の観察 ・上岩橋貝層の現地調査 ➔20万年前：下総層群 ➔寒流系の貝類120種以上	「このボーリング資料を観察してわかったことをワークシートに記入しましょう」 ・14～16mの層で貝殻混じりの細砂が出ていることを確認させる。 「上岩橋貝層を調査してわかったことをワークシートに記入しましょう」 ・酒々井町の貝層が海底時代の地層であることを確認させる。	・ボーリング資料（分庁舎） ・ワークシート ・上岩橋貝層 ・貝化石	
1	5. 海底であった酒々井町が下総台地になった過程を考える。 ・堆積・浸食・地殻変動・気候変動等 ・調査内容を基に話し合う。 【AL】	「海の底であった酒々井がどうして陸地になったのでしょうか？」 ・教科書「流れる水のはたらき／火山のはたらき／火山活動や地震による土地の変化」を使って調べキーワードにまとめさせる。	・教科書 ・ワークシート	
まとめる 1	6. 話し合ったキーワードを基に学習問題についてまとめる。 ・キーワードを使ってシートにまとめる。	「話し合いで出されたキーワードを使って、酒々井の土地がどのようにできたのかワークシートにまとめましょう」 ・5年「流れる水の働き」の学習を想起させる。	・ワークシート	
発展	7. 発展的な学習計画を立てる。 ・木下貝層を調べる。 ・県立中央博物館で調べる。	「学習内容から自分が関心を持ったことをワークシートに書きましょう」 ・発展的な調査ポイントを紹介する。	・各種パンフレット ・ワークシート	

酒々井学プログラム

16	社会科・総合	テーマ	酒々井の歴史発見！	
ねらい	社会科（歴史学習）の導入「身近にある歴史を見つけよう」で酒々井町の歴史に関する知識の確認後に史跡の所在地を知る。総合的な学習の時間で現地調査や文献・資料調査等を通して地域の歴史について理解した後に、郷土に対する愛着を持つ。 【資料】本佐倉城アクセスガイド・酒々井ガイドマップ・たぐが伊 ^ん ・千葉氏まつり・酒の井			
過程	学習活動 と ・内容	「発問」と ・指導	資料	
つかむ 1	1. 酒々井町の歴史に関する知識を確認する。 ・3学年の既習事項の確認 ・酒々井町の白地図への記入 ・ガイドシートへの記入	「酒々井の歴史はいつ頃から始まったと思いますか？」 ・何年前という表現で考えさせる。 「酒々井の歴史について知っていることを観光客に紹介するようにガイドシートに書きましょう」 ・酒々井町の歴史についてほとんど知らないことに気づかせる。	・ワークシート	
	酒々井にはどのような歴史があるのだろうか？			
調べる 2	3. 酒々井町の歴史に関する資料を見て調べる。 ・酒々井ガイドマップ ・酒々井町史 ・酒々井町ホームページ	「自分が興味を持った史跡について資料などを使って調べましょう」 ・自分のガイドシートに追記させる。 ・調査内容を友達と情報交換して内容を深めさせる。	・酒々井町史跡関係の資料 ・インターネット	
	4. ガイドマップの地区ごとに調査グループ化をする。 ・大昔（貝層～縄文～古墳） ・中世（本佐倉城・殿辺田城） ・近世（酒々井宿・野馬土手）	「自分が調べたい地区を選択してグループをつくりましょう」 ・地区の選択が均等になるように人数を調整する。	・ガイドマップ	
2	5. グループ毎にボランティア「ふるさとガイド」の方と現地調査を行う。 ・全体や周囲の様子 ・背景を入れて写真撮影 ・案内看板(散策が伊 ^ん)を読む	「現地調査をして調査内容を自分の目で確かめてきましょう」 ・自分のガイドシートに新たに気がついたことを中心に自分の言葉で記入させる。	・ボランティア ・デジタルカメラ	
	6. 調べてもわからない内容について生涯学習課の方に質問をする。 ・事前に質問シートの送付	「わからなかったことについて役場の方に質問をしましょう」 ・実際にガイドをすることを想定してシートの文章を作成させる。	・質問シート	
まとめる 2	7. 撮影した写真を取り入れ、ガイドシートを完成する。 8. ガイドシートを使って他のグループを案内する。 ・ガイドブックの作成	「写真を取り入れて、ガイドシートを完成させましょう」 「ガイドシートを使って他のグループに酒々井町の歴史を紹介しましょう」 ・グループ毎のシートをあわせてガイドブックを完成させる。	・撮影画像 ・パソコン ・ガイドブック	

酒々井学プログラム

17	社会科	テーマ	大むかしの酒々井	
ねらい	社会科（歴史学習）の「縄文のむらから古墳のくにへ」の学習で、むらからくにへと移り変わった歴史的背景について理解した後で、酒々井の原始から古代（旧石器から古墳時代）の土地と人々のくらしの様子について知り、郷土に対する愛着を持つ。 【資料】旧石器時代の酒々井町（リフレット）・酒々井町史・酒々井町HP・生涯学習課の職員			
過程	学習活動 と ・内容	「発問」と ・指導	資料	
つかむ 1	1. 酒々井の歴史に関する知識を確認する。【AL】 ・縄文時代 ・弥生時代 ・古墳時代	「酒々井の歴史は何時代から始まったと思いますか？」 ・○○時代という表現で考えさせる。 「酒々井にも教科書のような歴史があったと思いますか？」 ・存否について自分の考えを記入して自分が知る証拠の遺跡について発表させる。	・ワークシート ・教科書	
	大むかしの酒々井の人々はどのようなくらしをしていたのだろうか？			
調べる 1	2. 大昔の酒々井の人々のくらしについて調べる。 ・酒々井ガイドマップ ・酒々井町史 ・酒々井町ホームページ	「自分が関心を持った時代について資料などを使って調べてみましょう」 ・調査内容を友達と情報交換して内容を深めさせる。	・ワークシート ・ガイドマップ ・関係の資料 ・インターネット	
	3. 酒々井の歴史が旧石器時代から始まっていることを知る。 ・墨古沢遺跡（約34,000年前） ・遺物（旧石器）	「縄文時代は約1万3千年前に始まりましたが、実はもっと昔から始まっていました」 ・時代をスケールで表し長さを実感させる。 ・歴史には人間がくらしした痕跡があることを知らせる。	・時代別スケール ・旧石器時代の酒々井町	
まとめる	4. 現代から考えて約2万年以上も続いた歴史的背景（理由）を考える。【AL】 ・食料（蓄え）の充足 ・移住生活（狩猟・採集） ・戦いのない生活	「旧石器時代が約2万年近くも続いて道具も殆ど進化していないということは、どんなことが考えられますか？」 ・現代迄の約2千年間の進化から考えさせる。 ・生活が安定していて、道具の進化は必要でなかったことを理解させる。	・ワークシート	
	2	5. 大昔の酒々井の歴史について生涯学習課の方の説明を聞く。【AL】 ・酒々井の遺物（土器・石器）	「大昔の酒々井の様子について、役場の方に説明して頂きます」 ・遺跡や遺物を通して実感を持たせるとともに、大切さについても理解させたい。	・生涯学習課 ・酒々井の遺物
	6. 大昔の酒々井の歴史についてまとめる。 ・「大むかしの酒々井物語」を作成する。	「旧石器時代から古墳時代までの酒々井でくらししてきた人々の様子を物語にしてみましょう」 ・歴史的背景を押さえて作成させる。		

18	社会科	テーマ	本佐倉城（武士の世）		
ねらい	鎌倉時代の「武士のやかたの様子」（挿絵）等と本佐倉城の復元図から共通する構造について知り、源頼朝と千葉常胤との関係について調べる。戦国時代の有力大名と千葉氏との関係と本佐倉城の機能について理解することを通して、郷土に対して愛着と誇りを持つ。 【資料】本佐倉城リーフレット(①千葉氏系図・②城山郭・③散策マップ)・酒々井町史・関連図書				
過程	学習活動 と ・内容	「発問」と ・指導	資料		
つかむ 1	1. 教科書挿絵「武士のやかたの様子」を見て、本佐倉城の城山郭での建物の配置と見比べる。 【AL】 ・教科書の挿絵 ・城山郭の復元図	「武士のやかたの様子と本佐倉城の復元図とを見比べてみましょう」 ・本佐倉城の建物の配置が「武士の館」の挿絵と似ていることに気づかせる。 ・山を使った防御機能の向上から鎌倉より戦国時代に近いことを認識させる。	・教科書の挿絵 ・本佐倉城城山郭の復元図		
	2. 本佐倉城について知りたいことをシートに記入する。 ・いつ誰が何のために造ったのか？（城の歴史） ・どのような造りになっているのか？（城の工夫）	「本佐倉城について知っていることをワークシートに書きましょう」 「本佐倉城について知りたいことをワークシートに書きましょう」 ・鎌倉時代の武士との関係をもとに記入させる。	・ワークシート		
本佐倉城はどのような城なのだろうか？					
調べる 1	3. 本佐倉城について調べる。 ・本佐倉城の歴史 ・源氏と千葉氏との関係 ・有力大名と千葉氏との関係 ・本佐倉城の防御の構造	「自分が知りたいと思った課題について、資料を使って調べましょう」 ・房総に逃げてきた頼朝を助けた千葉常胤 ・7代胤富と上杉謙信（臼井城攻め） ・8代邦胤が北条氏政の娘と結婚 ・9代直重が秀吉の小田原征伐で滅亡	・千葉県版中学歴史資料集 ・本佐倉城リーフレット ・成田参詣記（臼井城攻の図）		
	1	4. 城山郭の復元図を見て城の防御の工夫について調べる。 ・自然地形（沼・山）・堀切物見台・土塁・空堀・櫓・門 ・道（クランク）・虎口・寺社配置	「本佐倉城のリーフレットを見て、城を守る工夫をできるだけ見つけましょう」 ・気がついた防御の工夫について自由に発表させ話し合わせる。	・本佐倉城復元図（拡大版） ・本佐倉城周辺図（拡大版） ・本佐倉城跡全体図	
まとめる 1	2	5. 本佐倉城を実際に歩いて、防御の工夫を検証する。 ・地図上に新たに気づいたことを記入する。	「本佐倉城の復元図で調べたことを、実際に歩いて確かめてみましょう」 ・地図を見ながら敵の攻撃を想定して検証させる。	・生涯学習課の方（ふるさとガイド）	
	1	6. 本佐倉城ガイドを作成する。 ・自分のガイドを使って他の児童生徒に説明する。	「本佐倉城について調べたことを、観光客にガイドをするつもりで作成しましょう」 ・国史跡で続日本百名城（No121）に指定されたことを伝える。	・続日本百名城のガイドブック	

本佐倉城シート

名前 ()

★鎌倉時代の「武士の館」と本佐倉城をくらべてみよう！	
にている所	ちがう所
★本佐倉城について知っていること	
★本佐倉城について知りたいこと	
本佐倉城はどのような城なのだろうか？	
★資料等からわかったこと（資料名を記入しよう！）	
★現地調査でわかったこと（写真・イラスト・図などを使おう！）	

19	社会科	テーマ	江戸時代の酒々井 (人々の暮らしと身分)	
ねらい	社会科（歴史学習）の「江戸幕府と政治の安定」（人々の暮らしと身分）の学習で、幕府は百姓や町人などをどのようにして支配したのか、厳しく差別されてきた人々の歴史的背景について理解し、人権意識を育む。 【資料】 酒々井町史・酒々井町HP・千葉県人権センター（千葉県中世武将と部落の起源）			
過程	学習活動 と ・内容	「発問」と ・指導	資料	
つかむ 1	1. 暮らしの中で身分が発生した時代について考える。 ・ 弥生時代 ・ 古墳時代 2. 社会の中で身分の必要性について話し合う。【AL】 ・ 縄文時代の共同生活と比較	「人々の暮らしの中で身分ができたのは何時代からですか？」 ・ 歴史学習を想起して時代を考えさせる。 「教科書のイラストから身分ができたことがわかる場面を探しましょう」 ・ 弥生時代（むらの指導者） ・ 古墳時代（古墳づくりの豪族） 「身分はどうしてできたのでしょうか？」 ・ 集団をまとめるため（リーダー） ・ 職業との関係 「身分はこの後ずっとあったのですか？」 「身分はあっても仕方ないのかな？」	・ ワークシート ・ 教科書イラスト ・ 弥生時代の暮らしの様子 ・ 古墳を築いている様子 ・ 縄文時代の暮らしの様子	
	江戸時代にはどのような身分があったのだろうか？		「教科書を使って江戸時代の身分を調べましょう」 ・ 皇族・公家（貴族）・僧・神官・芸能者（能・歌舞伎）・絵師・学者・医者 「身分ができたことでどんな問題が起きたと思いますか？」 ・ 中世の時代の身分（長吏・清め）には、差別はなかったことを知らせる。	・ ワークシート ・ 熙代勝覧
調べる 1	3. 江戸時代の身分について、教科書を使って調べる。 ・ 武士・百姓・町人 4. 身分によって起こった問題について考える。 ・ 厳しく差別されてきた人々 ・ 本佐倉城の大手門での仕事	江戸時代から身分による差別が起きたのはどうしてだろうか？		・ ワークシート ・ 歴博5室 ・ 墓石画像
まとめる	5. ワークシートに予想し、差別の実態について調べる。 ・ 江戸幕府の政治 ・ 明治政府の政治 ・ 人間の心理（脱亜入欧思想）	「江戸時代になって差別が起きた理由を考えましょう」 ・ 江戸時代に宗門人別帳が作られ、差別戒名（革・僕・畜）ができたことを伝える。 ・ 特権産業の廃止による貧困と差別 ・ 人々の死生観が変わり、革屋等を異端視する風潮が起きたことを知らせる。	・ ワークシート ・ 歴博5室 ・ 墓石画像	
	6. 歴史の中での身分と差別の関係について話し合う。【AL】 ・ 「身分と差別」について、意見文を書く。	「差別が起きる理由からなくす方法について話し合ひましょう」 ・ 現代社会や学校内での様子についても考えさせたい。	・ 差別問題に関する新聞記事 ・ 作文用紙	

人々のくらしと身分シート

名前 ()

★人々のくらしの中で身分ができたのは何時代？		【 】 時代
理由		
教科書のイラスト		
イラストの中の () が () をしている。		
1. 身分はどうしてできたのだろうか？		
2. 身分はこの時代の後もずっとあったのだろうか？		
3. 身分はあってもしかたないのだろうか？		
江戸時代にはどのような身分があったのだろうか？		
身分	身分の種類	
問題	起きた理由	
差別	起きた理由	
私の考え		

➡意見文「身分と差別」へ

酒々井学プログラム

20	社会科	テーマ	酒々井の歴史物語	
ねらい	教科書の縄文時代から江戸時代までの中央史と酒々井の地方史との関連を年表に整理して、酒々井の歴史の流れを知り、郷土が長い歴史の中で築かれてきたことを理解する。内容を酒々井の歴史物語としてまとめることを通して、町民としての郷土愛を育む。 【資料】酒々井町史（郷土史年表）・酒々井がトマップ®・酒々井町ホームページ・講話（歴史物語）			
過程	学習活動 と ・内容	「発問」と ・指導	資料	
つかむ 1	1. 中央史と地方史との関連性について整理する。 ・町内の古墳：古代 ・小上（尾上）：中世 ・千葉氏・本佐倉城：中世 ・成田街道（酒々井宿）：近世 ・佐倉七牧・牧土：近世 ・馬橋・小上・上岩橋の検地	「教科書の歴史と酒々井町の歴史はつながりがあると思いますか？」 ・歴史シートにつながりを記入させる。 「酒々井の歴史の流れを物語として話すことができますか？」 ・部分的には知っていても、歴史的事象を関連づけて話せないことに気づかせる。 ・歴史的背景を考えさせる。	・ワークシート	
	酒々井の歴史物語をつくろう！			
調べる 2	2. 酒々井の歴史を中央史と関連づけて資料から調べる。 ・酒々井ガイドマップ ・酒々井町史 ・酒々井町ホームページ	「酒々井からの視点で江戸時代までの歴史をまとめてみましょう」 ・整理した歴史年表を使って教科書の歴史と関連づけて調べさせる。 ・調査内容をグループ内で情報交換して内容を深めさせる。	・酒々井町の歴史関係の資料	
	3. 調べてもわからない内容について町役場の方に質問をする。 ・事前に質問シートの送付 ・生涯学習課（文化財班）	「わからなかったことについて役場の方に質問をしましょう」 ・自分が調べた内容が教科書の歴史とつながるように質問をさせる。	・ワークシート ・生涯学習課 ・質問シート	
まとめる 1	4. 酒々井の歴史の流れについて講話を聞く。 ・原始（墨古沢遺跡） ・古代（町内の古墳） ・中世（千葉氏・本佐倉城） ・近世（成田道・酒々井宿）	「酒々井の歴史について町で暮らしてきた町長さんのお話をお聞きしましょう」 ・学年全体で講話を聞き、調査内容の確かめをさせる。 ・千葉氏まつりに関心を持たせる。	・酒々井町長講話（1時間） ・千葉氏まつりのチラシ	
	5. グループ毎に歴史物語としてまとめる。 【AL】	「グループごとに自分が作った歴史物語を発表し合い、1つにまとめましょう」	・ワークシート	
1	6. 「酒々井歴史物語」を作成する。 ・パソコンで作成する。	「グループで話し合った物語をパソコンで完成させましょう」 ・中央史と関連づけ画像等を取り入れて、わかりやすくなるように工夫させる。	・酒々井町 HP の画像	

酒々井の歴史物語シート

名前 ()

	酒々井の歴史	教科書の歴史
古代		
中世		
近世		
資料の調査		
質問		
講話		

酒々井学プログラム

21	社会科・総合	テーマ	酒々井のまちづくり	
ねらい	社会科「わたしたちの生活と政治」（町民の願いを実現する政治）で町の政治の働きに関心を持ち、生活には地方公共団体や国の政治の働きが反映していることを理解する。町のくらしの現状に対して関心を持ち、町民としての参画意識に基づく活動を行う。（主権者教育） 【資料】 しすいのまちづくり・広報ニューしすい・議会だより・町HP・町制施行125周年			
過程	学習活動 と ・内容	「発問」と ・指導	資料	
つかむ 1	1. 酒々井町に対する願いを発表し合う。 ・くらし・福祉・教育・観光 ・産業・環境・防災・安全等 2. 公共施設を建設するまでの流れを考える。 ・各自の考えを黒板で説明し合う。 【AL】	「みなさんは酒々井町に対してどのような願いを持っていますか？」 ・アンケートをもとに発表させる。 「町民の願いはどのように実現されると思いますか？」 ・公共施設を建設するという想定でシートに記入させる。	・「酒々井の町づくり」シート	
調べる 1	3. 教科書の事例をもとにワークシートに記入する。 ・町民の願い ・町役場の働き ・町議会の働き ・税金の働き	「教科書の事例をもとに公共施設が建設されるまでの流れをまとめてみましょう」 ・記入内容を発表し合い、拡大したワークシートを完成させる。		
まとめる 1	4. 「プレミアム酒々井」を事例に建設までの経緯を聞く。 ・ワークシートに記入する。 5. 町民の願いが実現されるまでをフローチャートにする。 6. 酒々井町のまちづくり計画について説明を聞く。	「役場の方からプレミアム酒々井が建設されるまでの流れを説明してもらいます」 ・他市の事例と比較して確認させる。 ・プレミアム酒々井の事例をもとに作成させる。 「酒々井町のまちづくりの計画について、説明してもらいます」	・企画財政課の職員 ・ワークシート ・しすいのまちづくり（第5次町総合計画）	
発展 夏季休業	7. 各自の考えとその理由をワークシートに記入する。 ・くらしやすい（町のよさ） ・くらしにくい（町の改善点） 8. 各自、町内を観察して改善点をワークシートに記入する。	「酒々井町のくらしやすさについてシートに書きましょう」 ・改善点を整理して、町をよりよくしたいという視点で調査計画を立てさせる。 「夏休みに町民のくらしの目線で町を観察して改善したいことをまとめましょう」	・「酒々井町への願い」シート ・町制施行 125周年	
1	9. 各自の考えを発表し合う。	・模擬議会での発表者を選挙で選ぶ。	・投票箱	

町民の願いはどのように実現されるのだろうか？

酒々井町は町民にとってくらしやすい町だろうか？

酒々井町のくらしをよくするための方法について考えよう！

酒々井のまちづくりシート

名前 ()

1. アンケート

(1) 酒々井町は好きですか？

【好き・どちらでもない・嫌い】

理由

(2) 酒々井町ですっとくらしたいですか？(戻りもふくむ) 【はい・どちらでもない・いいえ】

理由

2. 町民の願いの実現 (みんなが使う建物を建設する時の流れを予想して図にしてみよう！)

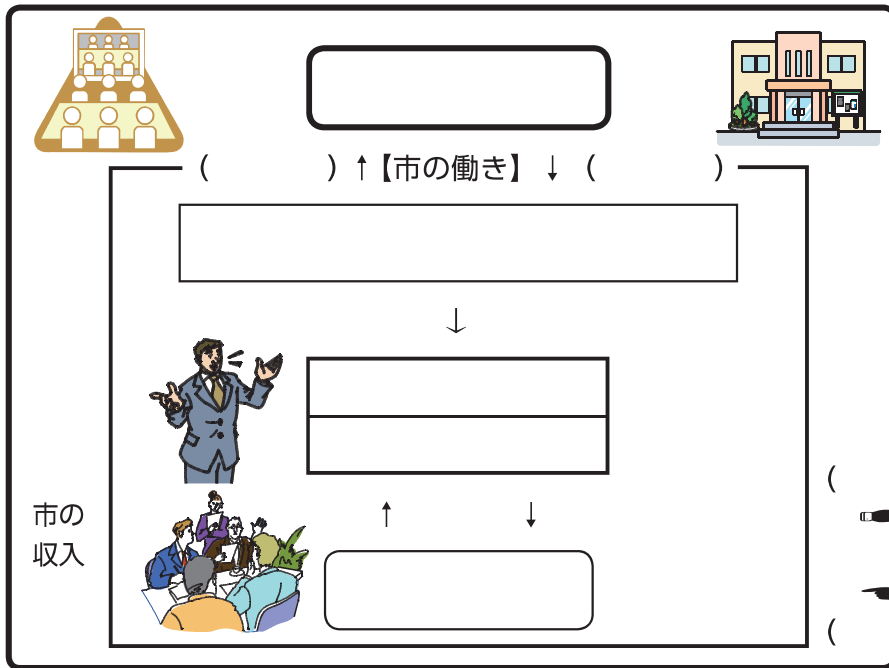
町民の願い



公共施設の建設・運営

3. 川口市

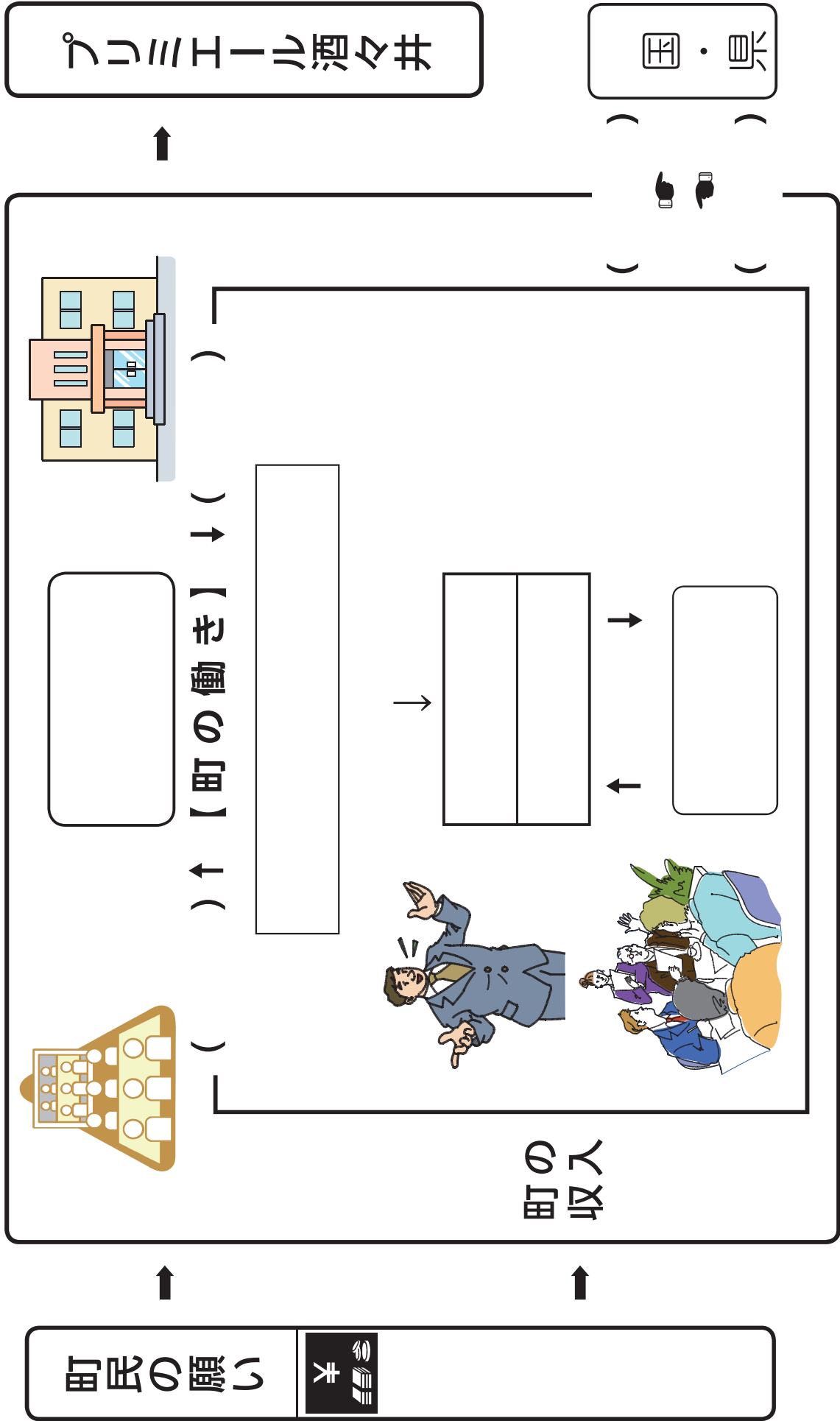
市民の願い



あすばるの建設・運営

国・県

プレミアムホール酒々井 建設までの流れ



酒々井町への願い	小学校	名前	
酒々井町は町民にとって暮らしやすい町だろうか？【暮らしやすい・暮らしにくい】			
理由			
町のくらしの改善点	町の中で町民にとって困ることやあった方がよい物などを調べよう！		
<hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/>			
★場所がわかるように地図をかこう！	★状況がわかるようにイラストや写真を入れよう！		
町への質問・提案			
★文章や図を使ってわかりやすくまとめよう！			

22	総合	テーマ	酒々井の仕事人 (キャリア教育)	
ねらい	<p>・酒々井町で働く人から仕事の内容や魅力 (楽しさ), 厳しさ等を聞き, 自分の将来の仕事やそれに向かって学校で学ぶことの大切さについて考える。</p> <p>★キャリア教育: 一人一人の社会的・職業的自立に向け, 必要な基盤となる能力や態度を育てることを通してキャリア発達を促す。(勤労観・職業観などの価値観の形成・確立)</p> <p>★ボランティア: 自発的に他人・社会に奉仕する人または活動を指す。ボランティア活動の基本理念は, 「公共性, 自発性, 無償性, 先駆性」</p> <p>【資料】 町ホームページ・広報ニューすい・NHKティーチャーズライブ러리 (DVD)</p>			
過程	学習活動と・内容	「発問」と・指導	資料	
つかむ 1	<p>1. 働くことについて考える。</p> <p>・働くという意味をシートに記入する。</p> <p>・奉仕活動と職業としての仕事の違いを話し合う。【AL】</p> <p>・記入した職業名のカードを黒板にはる。</p> <p>2. 職業人が仕事で気をつけていることを話し合う。【AL】</p> <p>・カードの職業で気をつけていることについて話し合う。</p> <p>3. 自分の興味のある職業や憧れの職業人について考える。</p> <p>・憧れる理由をキーワードで書き出す。</p>	<p>「働くってどういうことですか?」</p> <p>・学校生活の係活動や委員会活動の仕事を想起させる。</p> <p>「ボランティアと仕事の違いは何ですか?」</p> <p>・仕事に対する概念を明確にさせる。</p> <p>「君たちの家の人はどんな仕事をしていますか?」</p> <p>・発表できる児童だけ指名して, カードに記入させる。</p> <p>「働いている人が仕事をする上で, 毎日, 気をつけている事は何だと思いますか?」</p> <p>・黒板に貼ったカードの職業について, 自由に話し合わせる。</p> <p>「自分が興味のある職業やカッコいいと思う仕事人を思い出してみよう」</p> <p>・自分の興味のある職業とその理由も書かせる。</p>	<p>・ワークシート</p> <p>・係・委員会の活動表</p> <p>・ボランティア活動の新聞記事</p> <p>・働く家族へのインタビュー</p> <p>・カード</p> <p>・新聞記事 (鉄道・宅配)</p> <p>・NHK番組 プロフェッショナル仕事ハッケン伝</p>	
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> カッコいい大人 (仕事人) になるための方法をさぐろう! </div>			
調べる 5	<p>4. 酒々井町の職業人や保護者から職業観や勤労観 (仕事上の配慮) を聞く。(ワークショップ)</p> <p>・仕事の内容・魅力・厳しさ・配慮 (仕事に対する信念)</p> <p>5. 自分の興味のある職業や「働くこと」について, テーマを決めて調べる。</p> <p>・テーマ毎にグループを作る。</p>	<p>「酒々井町の働いている人から仕事についてうかがいましょう」</p> <p>・職業人から話を聞いたり質問したりする</p> <p>・仕事をする上でのキーワードを考えさせる。</p> <p>「将来の自分をイメージして, どんな仕事に就きたいか考えて調べましょう」</p> <p>・仕事の内容だけでなく, 魅力や厳しさも調べるように伝える。</p>	<p>・役場/プリミール</p> <p>・商工会青年部</p> <p>・地域支援ボランティア</p> <p>・ワークシート</p> <p>・職業図鑑等の関連図書</p> <p>・インターネット</p>	
まとめる 5	<p>6. 調べたことをまとめ, 報告会を行う。【AL】</p> <p>・多様な方法でまとめて, ワークショップ形式で行う。</p> <p>7. 計画表にこれから頑張ることを書く。</p>	<p>「みんなの発表を聞いて, 共通点を考えましょう」</p> <p>・発表の中からキーワードを見だし, 仕事における共通点を考えさせる。</p> <p>「カッコいい大人になるために, これから頑張っていくことを宣言しよう」</p>	<p>・計画表</p>	

酒々井の仕事人シート

名前 ()

★働くってどういうこと？		
説 明		
★ボランティアと職業の仕事との違いは何だろうか？		
★家の人はどうの様な仕事をしていますか？	職業名	
仕事をする上で気をつけていることは何ですか？		
★今、自分が興味のある職業は何ですか？	職業名	
あこがれる理由をキーワードを使って書きましょう！		
かっこいい大人（仕事人）になるための方法をさぐろう！		
★酒々井の仕事人の話	仕事の内容・楽しさ・きびしさ・気をつけていること	
職業名		
職業名		
職業名		
仕事をする上でのキーワード		
★興味のある職業について調べよう！	テーマ	

ふりかえりシート		学校	年 組
テーマ	酒々井の仕事人	名前	
※これはテストではありません。この学習で思ったことをそのまま書いてください。			
5 とても思う 4 思う 3 どちらでもない 2 思わない 1 ぜんぜん思わない			
			数字記入
1. 自分からすすんで学習することができましたか？			<input type="text"/>
【理由】			
2. 仕事の内容についてわかりましたか？			<input type="text"/>
【理由】			
3. 働いている人の仕事に対する思いが伝わりましたか？			<input type="text"/>
【理由】			
4. 将来をイメージして自分の仕事（夢）について考えられましたか？			<input type="text"/>
【理由】			
5. 夢の実現に向けてこれから何をすればよいか考えられましたか？			<input type="text"/>
【理由】			
【感想】			

23	特別活動・総合	テーマ	酒々井の町おこしプラン	
ねらい	町のために活動している人や団体について知ることで、特別活動（クラブ・委員会）の時間等を使い、自分たちが町のためにできることを探し、参画意識に基づいた活動を行う。 【資料】酒々井町ホームページ「住民活動団体」・住民協働課・生涯学習課			
過程	学習活動と内容	「発問」と指導	資料	
つかむ 1	1. 自分の生活の中で町のために活動している人を想起する。 ・しすい防犯パトロール ・酒々井町婦人会 ・酒々井町いぢいぢいの会	「酒々井町の中で町のために活動をしている人を教えてください」 ・ブルドックスの方が交通安全指導をしてくれている。 ・駅前の花壇をきれいにしてくれている。 ・レンタサイクルの貸出をしている。	・しすい青樹堂 ・住民協働課	
	2. 町のために活動している人に聞きたいことを話し合う。 ・どんな団体か ・どんな活動をしているのか	「町のために活動している人に質問をしたいことを話し合しましょう」 ・町ホームページ等で調べて、わからないことを質問するように助言する。	・町ホームページ	
調べる 2	町のために活動している人を知ろう！			
	3. 住民活動団体の話を聞く。 ・活動内容（メンバー） ・活動を始めた時期と理由 ・活動の苦勞と願い ・子どもたちへのメッセージ	「実際に活動をしている方にお話をお聞きしたいと思います」 ・事前の打ち合わせで予め質問内容を伝えておく。	・住民活動団体の代表者	
まとめる 1	酒々井の町おこしプランを立てよう！			
	4. 自分たちの生活の中でトライしたいネタを探す。【AL】 ・ドングリを使った活動 ・ハーブを使った活動 ・里山を守る活動	「身近なことで自分たちでできることを探してみましよう」 ・製作：材料が身近に大量に手に入る。 ・栽培：種が入手でき指導者がいる。 ・環境：近場で常時観察できる場所がある		
発展	5. 自分たちの町おこしプランを作成する。【AL】 ・ドングリ等を使ったプラン ・里山を守るプラン	「探したネタを使った町おこしプランを作成しましょう」 ・継続的に活動して成果を発表する場があることを伝え、参画意識を高める。	・ワークシート	
	6. 日常的に活動する。 ・材料集め ・里山の生物調べ 7. ふるさとまつりで店を開く。 8. 年間の活動記録をまとめる。 ・画像等でPCにまとめる。	「計画的に安全に気をつけて活動しましょう」 ・休日等の活動には十分に気をつけさせる 「活動の成果をふるさとまつりで発表しましょう」 「活動内容を引き継げるように記録にまとめましょう」	・経済環境課 ・ふるさとまつり ・活動記録シート	

24	社会科	テーマ	酒々井の歴史																													
ねらい	歴史学習において、教科書の歴史（中央史）を学習後に、自分なりの時代観を持ち、酒々井町の歴史（地方史）を資料等を通して調べ、中央史との関連を自分なりに分析し、酒々井町の成り立ちについて理解する。（各時代の歴史学習の授業終了前10分程度を使用して実践） 【資料】教科書・資料集・酒々井町史・郷土史年表・副読本・各種リーフレット																															
過程	学習活動と・内容	「発問」と・指導		資料																												
つかむ 10 (分)	1. 教科書の歴史についてシートに整理する。(人物・できごと) ・終了前の10分で記入する。	「学習した時代のキーワードをシートに記入して、どんな時代であったか自分なりの時代観をまとめましょう」 ・できごとや人物名を記入させる。		・ワークシート ・教科書 ・資料集																												
	2. 町の歴史について調べ、中央史との関連を分析する。 ・郷土史年表等を利用する。	「町副読本を見て、キーワードを記入し、中央史とのつながりを見つけてシートに記入しましょう」		・町副読本 ・郷土史年表 ・酒々井町史 ・リーフレット																												
調べる 35	<table border="1"> <tr> <td>時代</td> <td>旧石器</td> <td>縄文</td> <td>弥生</td> <td>古墳</td> <td>飛鳥</td> <td>奈良</td> <td>平安</td> <td>鎌倉</td> </tr> <tr> <td>中央史</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>地方史</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	時代	旧石器	縄文	弥生	古墳	飛鳥	奈良	平安	鎌倉	中央史									地方史												
	時代	旧石器	縄文	弥生	古墳	飛鳥	奈良	平安	鎌倉																							
中央史																																
地方史																																
3. 友達のワークシートと情報交換をする。 【AL】	「シートの内容を友達同士で情報交換してください」																															
4. 黒板に掲示した拡大シートを使って全体で確認し合う。	「ではみなさんのシートの学習内容と考えを発表しましょう」																															
酒々井町はどのようにしてできたのだろうか？																																
まとめる 15	5. 各自で予想する。 ・酒々井町だけでできた。 ・中央政権と関わってできた。	「酒々井町の歴史は町だけでつくられたのでしょうか？」 ・シートの内容から予想を立てさせる。		・ワークシート																												
	6. 中央史と地方史の同じ点と違う点についてキーワードを使って考える。 ・シートに記入後発表し合う。	「シートに教科書の歴史と町の歴史の同じ点と違う点を見つけて記入しましょう」 ・同じ➡道具・古墳・精神文化（寺社）・城 ・違う➡地理的環境（印旛沼・道）・支配者		・郷土史年表																												
	7. 中央史と地方史の同じ点と違う点がある理由を考える。 ・全体で話し合う。 【AL】 ・キーワードから考える。	「どうして教科書の歴史と町の歴史で同じ点と違う点があるのか理由を考えてシートに記入しましょう」 ・話し合いを通してキーワードを精選させる。		・キーワード																												
8. 話し合いの内容を基に酒々井町の成り立ちについてシートにまとめる。 ・精査されたキーワードを使って、学習のまとめをする。	「キーワード使って酒々井町がどのようにしてできたのかシートにまとめましょう」 ・酒々井町は印旛沼の水環境や道を通して人々が集まり生活し発展してきたということを理解させる。		・精査されたキーワード																													

テーマ	酒々井の歴史				学習問題	酒々井町はどのようにしてできたのだろうか？							名前	江戸	明治	
歴史	時代	旧石器	縄文	弥生	古墳	飛鳥	奈良	平安	鎌倉	室町	安土・桃山					
中央史	時代観															
	教科書															
地方史	関連															
	副読本															
同じ	教科書と酒々井町の歴史の同じ点は？															
違う	教科書と酒々井町の歴史の違う点は？															
まとめ											理由		どうして同じ点と違う点があるのか？			
											理由					

25 1年	総合 社会科	テーマ	地域学習 酒々井町の魅力アップ その1 ～3年生からアイデアを受け継いで～	
ねらい	例として、ネット上で「住みよさランキング」の上位にランクインする等の楽しい目標を設定し、そのためには酒々井町で何ができるか、何が大切か、何を知る必要があるのかを探究する。(発達段階に応じて3年間繰り返す学習サイクルの1年目と位置付ける。) (1時間目は1学期, 2時間目以降は2学期を想定) 【資料】酒々井町ホームページ等			
過程	学習活動 と ・内容	「発問」と ・指導		資料
つかむ 1	1. 3年生(兄弟学級)からのプレゼンテーションを聞く。 2. 調べるための分担, 方法, テーマ, グループなどを必要に応じて決める。	「クイズです。住みよさランキングで1位は? 2位は? 3位は? 酒々井町は?」 ・3年生の考えたアイデアをメモさせる。 「3年生のアイデアで特に気に入ったものを挙げてください」「自分たちのアイデアを考えてみましょう」「方法を決めましょう」		・ワークシート ・3年生が作成した掲示資料 ・上位の印西市のデータ
調べる 1	(実際にはこの前後に夏休みが入り, インターネットや図書館を利用して, 個人で探究することを想定している。) 3. 分担に従って, 各自で調べ, たくさんアイデアを出す。 【AL】 4. 発表準備またはその見通しをたてる。 ・アイデアをテーマやジャンルごとに整理してグループをつくる。	酒々井町をもっと魅力ある街にするにはどうすればよいのだろうか? (私たちが知るべきこと, 工夫・改善できること, 新たな発見・発掘・気づき, 伝える方法など)		
まとめる 1	5. 社会科(歴史)の授業で, 本佐倉城や千葉氏の歴史について学習する。 6. クラスで一つ, アイデアを生徒集会で全校の前で発表するための準備をする。 ・他クラスと重複しないように発表するアイデアを絞り, 重複した場合の第2希望等も決めておく。 (実際には, 発表前後にキャリア教育として2年生の職場体験報告を聞く時間が入る。)	・調べてまとめていくための段取りや方法は, 学級・学年の実態に合わせて, 事前によく考えておき, 授業者や3年生の指導・支援・てこ入れも必要である。 ・素朴なひらめきや単純な発想を大切に, 「それを実現するためには?」のように考えをまとめていく。 「特に優れたものを選んでクラスとしてまとめます。2年生になって新しいクラスでも使います。いくつかは全校の前でも発表します。この先どうまとめますか?」 ・社会科の立場から, あるいは人権・同和教育の立場から, 酒々井町に関わる様々な事実を伝える。 「特に優れたものを全校の前で発表します。社会科で学習したことも踏まえて, この先どうまとめますか?」		・2年生になってからも使う掲示資料 (注: キーワード中心に文字を大きく作成) ・作成した掲示資料をプロジェクターで拡大投影 (注: キーワード中心に文字を大きく作成)
		注: 生徒集会での発表(1h)と職場体験の報告会(1h)は「酒々井学」とは別に時数カウントする。		

酒々井町の魅力アップのために
“アイデア”というものは、書き留めないと忘れてしまうものです。

1年 組男・女 番
氏名 ()

「住みよさランキング」で第 位！！ になるためには？	
3年生または自分たちのアイデア	説明
アイデア 1	
アイデア 2	
アイデア 3	
アイデア 4	
アイデア 5	
アイデア 6	
アイデア 7	
アイデア 8	
アイデア 9	
アイデア 10	
まとめと振り返り	

25 2年	総合 社会科	テーマ	地域学習 酒々井町の魅力アップ その2 ～町に出て職場を体験してみると～	
ねらい	例として、ネット上で「住みよさランキング」の上位にランクインする等の楽しい目標を設定し、そのためには酒々井町で何ができるか、何が大切か、何を知る必要があるのかを探究する。(発達段階に応じて3年間繰り返す学習サイクルの2年目と位置付ける。) (3学期を想定) 【資料】各職場のパフレットやホームページ等			
過程	学習活動 と ・内容	「発問」と ・指導	資料	
つかむ 0.5	1. 1年生の時にまとめたアイデアを振り返る。	・冬休み中に職場体験の報告会の準備を進め、冬休み明けに報告会を実施し、その後改めて1年生の頃の学習を振り返らせる。	・ワークシート ・1年生の時に作成した掲示資料	
	酒々井町をもっと魅力ある街にするにはどうすればよいのだろうか？ (私たちが知るべきこと、工夫・改善できること、新たな発見・発掘・気づき、伝える方法など)			
調べる 0.5	2. 2学期の職場体験と3学期の報告会の経験を活かして、さらにアイデアを整理する。 【AL】	「実際に役場や商工会、企業、お店に提案するとして、実現可能なアイデアとプランを考えてください」 ・調べてまとめていくための段取りや方法は、学級・学年の実態に合わせて、事前によく考えておく。ここでの学習経験が次年度1学期の1年生(兄弟学級)へのプレゼンの際に役立つようにする。		
まとめる 1	3. 3年生になってから、1学期に1年生にプレゼンテーションするための掲示資料を作成する。 【AL】 ・酒々井町をもっと魅力的な街にして、住みよさランキングに入るためのアイデアを6項目に絞る。 ・6項目を分担するための6グループをつくり、次年度発表するための準備を始める。	・素朴なひらめきや単純な発想を大切にしてい、「それを実現するためには？」のように考えをまとめていく。 「特に優れたものを選んでクラスとしてまとめます。3年生になってから1学期に新入生の兄弟学級に行ってプレゼンをします。この先どうまとめますか？」 ・学校で調べる時間は限られているので、家や空いた時間で主体的に調べさせる。 注：職場体験の報告会(1h)は「酒々井学」とは別に時数カウントする。	・3年生になってから1年生へのプレゼンに使う掲示資料 (注：キーワード中心に文字を大きく作成)	

酒々井町の魅力アップのために
“アイデア”というものは、書き留めないと忘れてしまうものです。

2年 組男・女 番
氏名 ()

「住みよさランキング」で第 位！！ になるためには？	
1年生の頃および今のアイデア	説明
アイデア 1	
アイデア 2	
アイデア 3	
アイデア 4	
アイデア 5	
アイデア 6	
アイデア 7	
アイデア 8	
アイデア 9	
アイデア 10	
まとめと振り返り	

25 3年	総合 社会科	テーマ	地域学習 酒々井町の魅力アップ その3 ～魅力ある街にするためのアイデア～	
ねらい	例として、ネット上で「住みよさランキング」の上位にランクインする等の楽しい目標を設定し、そのためには酒々井町で何ができるか、何が大切か、何を知る必要があるのかを探究する。(発達段階に応じて3年間繰り返す学習サイクルの3年目と位置付ける。) (1学期を想定)【資料】各職場のパンフレットやホームページ、SDGsの資料等			
過程	学習活動 と ・内容	「発問」と ・指導	資料	
つかむ 1 調べる 1 まとめる 1	<p>1. 2年生の時にまとめたアイデアを振り返る。</p> <p>2. 社会科(公民)の授業で、酒々井町の現状について学習する。(人口の推移や分布, 土地の使われ方, 財政等)</p> <p>3. 社会科の授業で学習したことも踏まえて, 1年生の前でプレゼンするための準備をする。【AL】 ・酒々井町をもっと魅力的な街にして, 住みよさランキングに入るためのアイデアを6項目とグループを確認する。 ・各グループ3分以内で発表できるように, 役割を分担し, 台本を作り始める。</p> <p>4. 1年生(兄弟学級)に対してプレゼンテーションする。</p> <p>5. 調べるための分担, 方法, テーマ, グループなどを必要に応じて1年生が決めていくための支援をする。</p>	<p>「3年間の総まとめです。より詳しく, より専門的に酒々井町を分析してみましょう」</p> <p>「SDGs(イシューズ)持続可能な開発目標)の17項目に沿って分類整理すると?」</p> <p>酒々井町をもっと魅力ある街にするにはどうすればよいのだろうか? (私たちが知るべきこと, 工夫・改善できること, 新たな発見・発掘・気づき, 伝える方法など)</p> <p>・調べてまとめていくための段取りや方法は, 学級・学年の実態に合わせて, 事前によく考えておく。ここでの学習経験が1年生(兄弟学級)へのプレゼンの際に役立ち, できればミニ先生(補助員・支援員)として1年生の話し合いでの指導もできるようにする。</p> <p>・学校で調べる時間は限られているので, 家や空いた時間で主体的に調べさせる。</p> <p>・素朴なひらめきや単純な発想を大切に, 「それを実現するためには?」のように考えをまとめていき, 1年生に見せられるようにする。</p> <p>「クイズです。住みよさランキングで, 1位は? 2位は? 3位は? 酒々井町は?」</p> <p>「3年生のアイデアで特に気に入ったものを挙げてください」</p> <p>「自分たちのアイデアを考えてみましょう」</p> <p>「方法を決めましょう」</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ワークシート ・2年生の時に作成した掲示資料 ・酒々井町 HP ・議会だより ・こども模擬議会の際の資料 <p>・2年生の時に作成した掲示資料または3年生になって改良したプレゼン用掲示資料 (注: キーワード中心に文字を大きく作成)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・上位の印西市のデータ 	

酒々井町の魅力アップのために

“アイデア” というものは、書き留めないと忘れてしまうものです。

3年 組 男・女 番
氏名 ()





「住みよさランキング」で第 位！！ になるためには？	
2年生の頃および今のアイデア	説 明
アイデア 1	
アイデア 2	
アイデア 3	
アイデア 4	
アイデア 5	
アイデア 6	
アイデア 7	
アイデア 8	
アイデア 9	
アイデア 10	
まとめと振り返り	

26	総合	テーマ	酒々井の景観	
ねらい	身近な酒々井の景観を五感を通して感じて、その景観と好きな理由を表現することで、酒々井町のよさに実感を持たせて、自分たちの住む町に対する郷土意識を育む。 【資料】町ホームページ（酒々井町観光サイト・ギャラリー）・酒々井ガイドマップ			
過程	学習活動と・内容	「発問」と・指導	資料	
つかむ 1	1. 酒々井町の景観について想起する。 ・景観シート 2. シートの内容を伝え合い、酒々井について再発見する。 【AL】	「自分が体感した酒々井の五感を教えてください」 ・景観と五感の意味を伝えて記入させるが全て記入しなくてもよいことを伝える。 「自分の感じた酒々井の景観を発表し合しましょう」 ・五感を通して観る大切さに気づかせる。	・ワークシート	
	酒々井のよさを感じて表現しよう！			
調べる 2	3. 同じ体感の友達でグループを編成して、調査方法について話し合う。 4. グループ毎に酒々井の景観について調査する。	「同じグループで計画を立てましょう」 ・グループは体感別か方面別かで調査方法が違うので、意見聴取して決めてよい。 「グループ毎に計画を立てましょう」	・デジタルカメラ ・レコーダー	
まとめる 2	5. グループ毎に調査内容をまとめる。【AL】 ①酒々井町カルタ（体） ・取り札の画像 ・「五・七・五」の読み札 ②私のすきな道（目） ・道の画像 ・道の解説（すきな理由） ③私のすきな町の音（耳） ・音源の画像 ・音の説明（すきな理由） ④私のすきな町のおい（鼻） ・におい源の画像 ・においの説明（すきな理由） ⑤私のすきな町の味（口） ・味の画像 ・味の説明（すきな理由） ⑥私の思い出シーン（頭） ・場面のスケッチ ・随筆（A4シート300文字）	「グループ毎に内容をまとめましょう」 ・地図で場所を示せるようにする。 ・カードに画像をはり、画像に合わせて、「五・七・五」の文を考えさせる。 ・昔からの街道など歴史的な背景がある場合は、解説に加えさせる。 ・画像が撮れない場合は、スケッチで表現するように助言する。 ・花などの生物等については図鑑等で調べるように助言する。 ・酒々井の食材（落下生等）については、産地やレシピも紹介したい。	・ワークシート ・ガイドマップ ・酒々井風土記 ・ウォーキングマップ ^o ・獅子舞の音等 ・図鑑 ・ことりっぷ	
	6. 友達の発表内容をキーワードでまとめる。【AL】 ・酒々井の景観の感想	「五感を通じた景観を発表してください」 ・クイズ形式にして何の景観か考えさせてから画像を提示させる。	・椎名誠のエッセイ ・酒々井ギャラリー ・ワークシート	

酒々井の景観シート

名前 ()

★今までに自分が体験した酒々井の五感をおしえて！

五感	部位	体 験	どこで？	何をした？
体		さわる		
目		見 る		
耳		聞 く		
鼻		か ぐ		
口		味わう		

★すきな酒々井の景観（五感を通したまちのようす・景色・ながめ・風景）

写真をはろう！（スケッチでもいいよ）	場 所	
	地図をかこう！	

★景観の説明	
---------------	--

--	--

--	--

★すきな理由	
---------------	--

--	--

--	--

キーワード	
--------------	--

感 想	
----------------	--

6. 実践記録 3学年 社会科「昔の暮らし」

学習活動	学習内容
事前学習【つかむ】	昔の暮らしについて学習問題を立てる。
	<ul style="list-style-type: none"> 教科書の「昔の暮らしイラスト」を掲示して、「これは今から百年くらい前の昔の家です。今の暮らしと違う所をできるだけ探しましょう」という発問で、家のづくり、生活の道具、エネルギーの違い、家族のようすなどに気づく。 100年という時間意識に基づいて、生活の様子の変化に疑問を持たせて、学習問題「人々の暮らしはどのように変わったのだろうか?」を設定する。
郷土資料館での調査活動【調べる】	学校の郷土資料館で昔の道具について調べる。
	<ul style="list-style-type: none"> 学校郷土資料館の見方・考え方に基づいて、展示資料をよく観察して、昔の道具（民具・農具）に対して、道具の目的と使用方法について疑問を持つ。 ワークシートに道具の目的と使用方法について予想して、キャプション等の情報からわかることを記入する。 昔の道具に対する問題意識を深め、県立房総のむらでの体験活動に対して意欲を持つ。
県立房総のむらでの体験活動【調べる】	県立房総のむらで昔の暮らしについて体験活動を行う。
	<ul style="list-style-type: none"> 家屋の説明を聞き、自分の家のつくりと比較する。 道具をよく見てスケッチをする。使用目的と使用方法について予想し、グループ内で情報交換をする。 灯り（行灯・提灯・ランプ）・アイロン（火のし・こて・炭火アイロン）食事（羽釜・箱膳・竈）・洗濯（たらい・洗濯板）の4つのコーナー毎に体験活動を行う。 体験活動の調査内容について発表し合う。
事後学習【まとめる】	調査内容を整理して学習問題のまとめをする。
	<ul style="list-style-type: none"> 「昔の暮らしイラスト」で房総のむらの道具を発表し合う。 昔の暮らしの体験活動について発表し合う。 昔の暮らしについて話し合う。（生活の知恵・工夫・努力） 昔の道具の移り変わりをカードを操作し確認し合う。 灯り（行灯→ランプ）・アイロン（火のし→こて→炭火アイロン） 食事（竈→レンジ・羽釜→炊飯器）・洗濯（洗濯板→洗濯機） 昔の道具の変化について話し合い、学習のまとめをする。

4 学年 理科・総合「ホタルの里」

学 習 活 動	学 習 内 容
ホタルの説明	「蛍の里を守ろう会」の方の説明を聞く。
	<ul style="list-style-type: none"> ・事前学習でワークシートに、何も見ずに自分の知識だけで描いたホタルの絵が、不完全であることを認識し、図鑑のホタルをよく見て描く。ホタルクイズを自分の考えで記入し、ホタルについて「知りたい」という知的欲求を高ませた後に説明を聞くことで、ホタルの形態（体のようす）・食性（食べ物）・生息環境（すんでいる場所）等について知識を習得できるようにする。
「ほたるの里」の観察	「ほたるの里」に行き、担当の方から説明を聞く。
	<ul style="list-style-type: none"> ・説明を受けて知ったホタルの生態と生息に適した環境について、学級毎に3グループに分かれて、現地の「ほたるの里」で観察して確認する。 ・水がきれいでもゴミなどが落ちてない等の生息環境の調査 ・ホタルの幼虫のエサ（カワニナ）の観察 ・カワニナのエサ（クレソン）の観察 ・周辺の谷津田のホタルの生息地の見学
調査後の疑問についての質問	「蛍の里を守ろう会」の方に質問をする。
	<ul style="list-style-type: none"> ・現地調査から自分の課題を設定して、図書等で調べたホタルの生態や「蛍の里を守ろう会」の活動について、質問をした。質問内容は、「環境・すみか・蛍の里を守ろう会・ほたるの里」についてであった。 Q「何でほたるの里を作ろうと思ったのですか？」 A「平成元年にホタルを子供たちに見せたい、自然を守りたいと思って、勉強会から始めました」
調査内容の発表	「蛍の里を守ろう会」の方や友達に発表する。
	<ul style="list-style-type: none"> ・グループごとに自分たちの課題について調査した内容を発表し合った。「蛍の里を守ろう会」の方々にも参加して頂き、子供たちの調査内容に対してコメントを頂いた。 ・発表の際に使用したグループ毎の成果品はたいへんよく調査研究されたものであり、秋の「ふるさとまつり」会場の「蛍の里を守ろう会」のブースで展示された。

6 学年 社会科・総合「酒々井の歴史発見！」

学 習 活 動	学 習 内 容
酒々井の歴史発見！	酒々井町の歴史の概略を知り，大昔の道具（石器）を触る。
	<ul style="list-style-type: none"> ・町の歴史の始まりに問題意識を持ち，自分の知っている町の歴史の情報を白地図等に記入し，学習問題「酒々井町にはどのような歴史があるのだろうか」を設定する。 ・酒々井町歴史ガイドのスライド画像を通して，旧石器時代から明治時代までの歴史の概要を知る。 ・縄文時代の生活道具（石器）の用途を想像画や画像を通して知り，実際に触って使用方法を確かめる。
地域調査（本佐倉城）	ボランティアの「ふるさとガイド」の方に案内をして頂く。
	<ul style="list-style-type: none"> ・自分が調べたい地区を選択してグループ（約30名）を編成し，ボランティアの方と史跡巡りをする。 大昔（カカムロ横穴群→上岩橋貝層→鬼塚古墳→考古遺物） 中世（本佐倉城） 近世（麻賀多神社→勝蔵院→野馬会所跡→八坂神社→酒の井の碑） ・調査内容をワークシートに記入する。
地域調査（考古）	役場職員の方から歴史の流れに即した遺物の説明を受ける。
	<ul style="list-style-type: none"> ・酒々井町出土の考古遺物を社会科教科書の内容に即して，年代順に解説を聞く。歴史の流れに即して時代別の土器や石器を同時に比較して見るできるのでわかりやすい。 ・解説内容をワークシートに記入する。 ・疑問に思ったことを質問する。
酒々井の歴史物語（町長の授業）	酒々井町の歴史について町長から画像で説明していただく。
	<ul style="list-style-type: none"> ・酒々井町の歴史に詳しい町長からスライド画像を通して教科書の歴史と町の歴史を関連づけた講話を聞く。 ・教科書の縄文時代から江戸時代までの中央史と酒々井の地方史との関連を年表に整理して，酒々井の歴史の流れを知り，郷土が長い歴史の中で築かれてきたことを理解する。 ・内容を酒々井の歴史物語としてまとめることを通して，町民としての郷土に対する愛着と誇りを持つ。

6 学年 社会科「酒々井のまちづくり」

学 習 活 動	学 習 内 容
町役場の働き	企画財政課が「しすいのまちづくり」について説明する。
	<ul style="list-style-type: none"> ・社会科「わたしたちの生活と政治」（町民の願いを実現する政治）で、企画財政課の職員が公共施設「プリミエール酒々井」の建設の経緯について説明し、町民の願いを実現するための行政の仕組みについて解説する。 ・冊子『しすいのまちづくり』第5次酒々井町総合計画＜子ども版＞を使って、酒々井町の行政の計画について説明する。
「酒々井町への願い」の発表	各学級毎に全員で夏休みの課題であるシートを発表し合う。
	<ul style="list-style-type: none"> ・夏季休業中に各自で調べた町の生活環境の課題から考えた改善プランについてシート「酒々井町への願い」にまとめ、全員で発表し合う。 行政の仕組みについて学習した後なので、町づくりの視点で自分たちの生活に関わる公園の整備や通学路の安全等についてのプランを主体的に発表することができた。
こども模擬選挙	各学級毎にこども模擬議会の代表者1名を選挙で選出する。
	<ul style="list-style-type: none"> ・学級毎に発表した「酒々井町への願い」をもとに、選挙管理委員会から借用した記載台と投票箱と実物を模して作成した投票用紙「こども模擬議会代表者選挙投票」を使用して、こども模擬議会の代表者1名を選出する。 ・本格的な選挙を模擬的に体験することで、政治に主体的に関わる町民としての資質の育成につながる主権者意識を育む。
こども模擬議会	各学校の代表者が町役場のこども模擬議会で発表する。
	<ul style="list-style-type: none"> ・総務課と連携して各小・中学校の児童生徒16名が一般質問を行う。小学校は選挙で選ばれた6名が、①踏切渋滞の緩和対策②児童館の設置③街灯の設置④町営プール等の設置（ゴミ処理場の熱利用等）⑤商店街の活性化について質問した。 ・選出されなかった内容的に似ている児童のプランも取り入れて、学級の代表者としての参加意識を持たせた。

7. 各種シート

地域学習サポートシート

学校名			学年	児童生徒数	人	担当		
希望欄	第1希望	月 日 ()	時間【 : ~ : 】		場所			
	第2希望	月 日 ()	時間【 : ~ : 】		場所			
	第3希望	月 日 ()	時間【 : ~ : 】		場所			
教科			单元名					
1. 学習のねらい								
2. 希望する学習活動								

※教育ファシリテーター記入欄

学校側担当者との打合せ日時	月 日 ()	時 分	場所	
事前学習				
地域学習 (当日)				
事後学習				

博物館活用サポートシート

学校名		学年		児童生徒数	人	担当																																																	
博物館名				活動日時	月 日 () 【 : ~ : 】																																																		
交通手段	1 電車 2 業者バス 3 町バス 4 徒歩 5 その他 ()																																																						
教科		単元名																																																					
学習のねらい																																																							
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">1. 依頼内容</td> <td colspan="6">※希望する依頼事項の希望欄に○印をつけてください。</td> </tr> <tr> <td>希望</td> <td>依頼事項</td> <td colspan="6">内 容</td> </tr> <tr> <td></td> <td>博物館への見学依頼</td> <td colspan="6"></td> </tr> <tr> <td></td> <td>博物館側との事前打合せ</td> <td colspan="6"></td> </tr> <tr> <td></td> <td>博物館での学習活動時のサポート</td> <td colspan="6"></td> </tr> <tr> <td colspan="8">2. 博物館で行いたい学習活動</td> </tr> </table>								1. 依頼内容		※希望する依頼事項の希望欄に○印をつけてください。						希望	依頼事項	内 容							博物館への見学依頼								博物館側との事前打合せ								博物館での学習活動時のサポート							2. 博物館で行いたい学習活動							
1. 依頼内容		※希望する依頼事項の希望欄に○印をつけてください。																																																					
希望	依頼事項	内 容																																																					
	博物館への見学依頼																																																						
	博物館側との事前打合せ																																																						
	博物館での学習活動時のサポート																																																						
2. 博物館で行いたい学習活動																																																							

※教育ファシリテーター記入欄

学校側担当者との打合せ日時	月 日 () 時 分	場所	
事前学習			
博物館学習 (当日)			
事後学習			

酒々井学 質問シート

送付先 学校教育課 FAX番号 043-496-7541

学校名	学校	年	FAX	名 前	
教 科	単元名				
町役場で質問したい所 (人)		回答期限		月 日 ()	
自分の力で調べたこと		資料名「〇〇〇」を使って・・・まで調べました。			
質問したいこと		〇〇〇についてわからないので教えてください。			

【 回 答 欄 】 回答者 所属【 】 名前【 】

質問シート活用のフロー

1. 授業者が「質問シート」を取りまとめて、学校教育課（担当）までFAX送信する。
2. 学校教育課（担当：一場）が質問内容を集約して、担当課に連絡する。
※内容が不明な場合は、担当から授業者に連絡をして聴取させていただきます。
3. 担当課から質問シートを回収して、授業者宛てにFAX送信する。
※回答内容が不明な場合は、再質問等に対応致します。

★「質問シート」は町役場の「サイボウズ→ファイル管理→各学校のフォルダ」に入っています。

酒々井学ふりかえりシート		学校	年 組
テーマ	名前		
※これはテストではありません。この学習で思ったことをそのまま書いてください。			
5 とても思う 4 思う 3 どちらでもない 2 思わない 1 ぜんぜん思わない			
1. 自分からすすんで学習することができましたか？			数字記入 <input type="text"/>
【理由】 <input type="text"/>			主体的学習
2. 酒々井町のことがわかりましたか？			<input type="text"/>
【理由】 <input type="text"/>			町理解
3. 酒々井町を自慢（じまん）する気持ちになりましたか？			<input type="text"/>
【理由】 <input type="text"/>			郷土意識
4. 酒々井町に住み続けたいと思いましたか？			<input type="text"/>
【理由】 <input type="text"/>			住民意識
5. 学習したことをいかして酒々井町で何かをしたいと思いましたか？			<input type="text"/>
【理由】 <input type="text"/>			参画意識
【感想】			
<input type="text"/>			
<input type="text"/>			
<input type="text"/>			
<input type="text"/>			

資料編



内 容

- ・酒々井町の関連文化財群の設定と歴史的位置づけ
- ・町役場（施設）と学校教育との連携（支援内容）
- ・学校郷土資料館（展示資料の見方・考え方*展示資料一覧）
- ・酒々井学に使える図書資料（プリミエール酒々井蔵書）
- ・酒々井の里山図鑑
- ・酒々井の古写真「かつての印旛沼、そして酒々井町」
- ・酒々井町郷土史年表

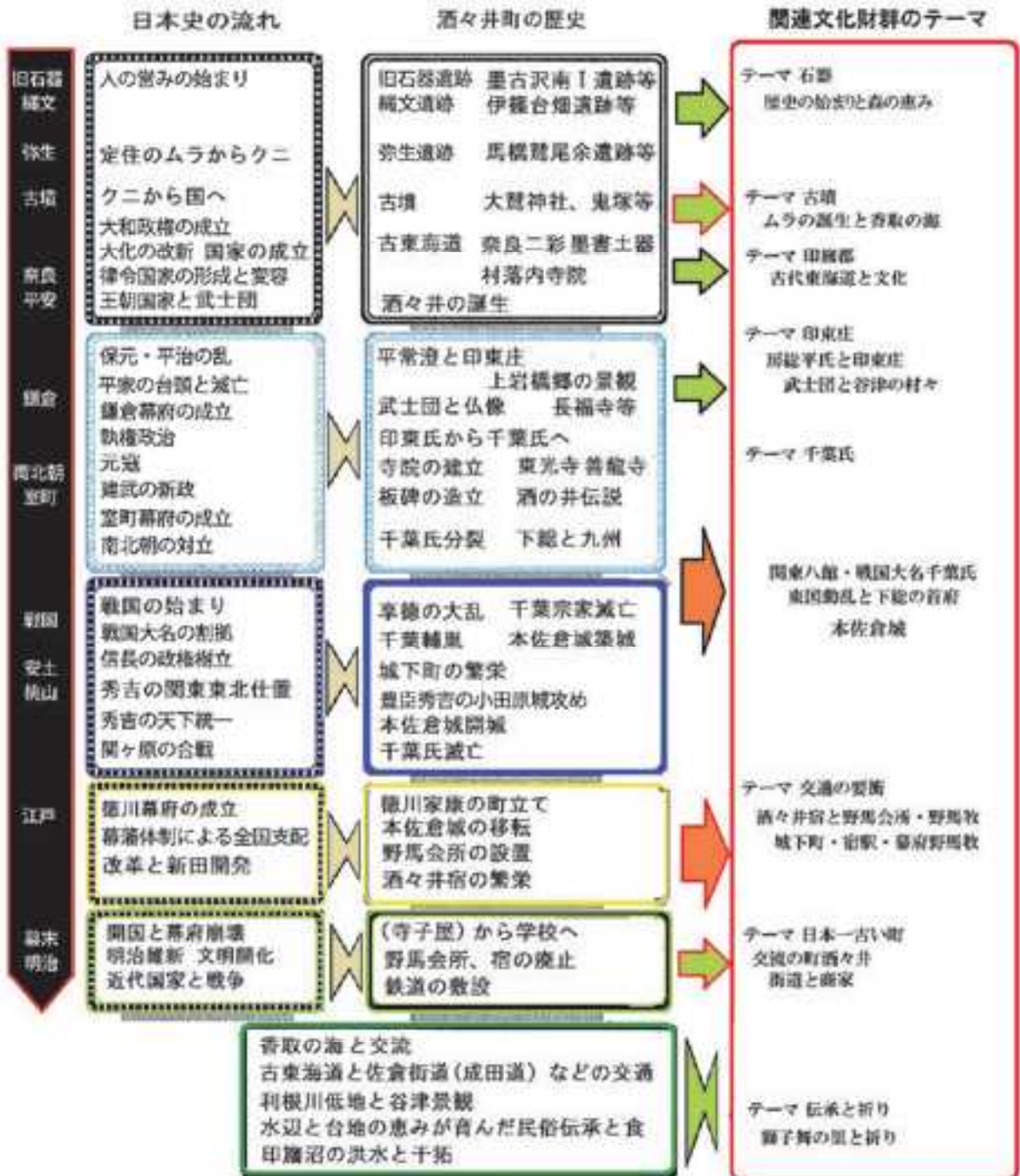
酒々井町の関連文化財群の設定と歴史的位置づけ その1

	テーマ (キーワード)	関連文化財のストーリー	構成する文化財
旧石器時代 縄文時代	石器	歴史の始まりと森の恵み	旧石器時代遺跡、遺物 縄文時代遺跡、遺物
古墳時代	古墳	ムラの誕生と香取の海	古墳、集落、遺物
奈良時代	印旛郡	古代東海道と文化	街道、集落・遺物、私寺・仏教遺物
平安時代	印東庄	房総平氏と印東庄	谷津田、寺院、仏像
鎌倉時代 室町時代 戦国時代	千葉氏	関東八館・戦国大名千葉氏 と本佐倉城	本佐倉城跡、城館跡、城下町、寺院・ 寺院跡、街道、祭礼、美術工芸品
江戸時代	交通の要衝	酒々井宿と野馬会所・野馬 牧	街道・地割、宿場町、野馬会所、河 岸跡、道標、祭礼、美術工芸品
明治時代 大正時代	日本一古い町	交流の町酒々井	近代建造物、河岸跡、街道、道標、 鉄道、戦争遺跡、民間教育
江戸時代 ～現代	祈り	獅子舞の里と祈り	獅子舞、石造物、絵馬

自然地理的な環境

香取の海 (旧印旛沼)	北総台地と谷津	北総の中継地
河川跡 渡し跡	斜面林・湧水	道路・鉄道

関連文化財群と歴史の流れ



町役場（施設）と学校教育との連携（支援内容） 1

総務課	主な業務	学校教育との連携例
	<ul style="list-style-type: none"> ①選挙の執行・管理 ②行財政改革の推進 ③消防団活動の推進 ④交通安全運動，防犯運動 ⑤防災対策 	<ul style="list-style-type: none"> ①酒々井学「こども模擬議会」 ②副読本「わたしたちの酒々井町」 ・くらしを守る（事故・事件・災害） ③交通安全教室 ④起震車体験
企画財政課	主な業務	学校教育との連携例
	<ul style="list-style-type: none"> ①第5次総合計画の推進（基本計画および実施計画の進行管理） ②重要施策の推進 ③広報紙，町政便覧等の編集発行 ④各種統計調査の実施 ⑤行政相談の周知および開催 ⑥財政計画の策定 ⑦予算・決算の調整 ⑧地方交付税の算定 	<ul style="list-style-type: none"> ①酒々井学「酒々井のまちづくり」 ・公共施設ができるまで ・酒々井町総合計画の説明 ②広報ニューしすい ③学校だより編集の指導 ④子どもホームページの活用
税務住民課	主な業務	学校教育との連携例
	<ul style="list-style-type: none"> ①各種町税の賦課・徴収 ②納めやすい環境づくりの推進 	○租税教室
住民協働課	主な業務	学校教育との連携例
	<ul style="list-style-type: none"> ①協働のまちづくり・住民公益活動の推進 ②NPO，ボランティア活動等の推進 ③男女共同参画の推進 ④シルバー人材センターの支援 ⑤自治会の支援 	○酒々井学のサポート ・酒々井町NPO・ボランティア等
健康福祉課	主な業務	学校教育との連携例
	<ul style="list-style-type: none"> ①高齢者・障害者（児）・ひとり親福祉の推進 ②健康づくり・健康増進事業の推進 ③同和問題の啓発および推進 ④人権意識の普及啓発 ⑤児童虐待防止の推進 ⑥子ども家庭相談，人権相談の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ①ブラッシング指導 ②いきいきしすいっ子教室（小児生活習慣病予防教室） ③がん教育（中学生：チラシ配布） ④人権教室 ⑤人権ポスターの作成・掲示 ⑥エコトピア酒々井との交流

町役場（施設）と学校教育との連携（支援内容） 2

教育委員会事務局	主な業務	学校教育との連携例
<ul style="list-style-type: none"> ①個性を生かす教育と生き生きとした学校生活の創造 ②社会の変化に対応した学校教育の推進 ③教育の条件整備 ④幼児教育の支援 ⑤学校給食の充実（給食センター） ⑥生涯学習の推進 ⑦社会教育関係団体の育成 ⑧青少年の健全な育成と家庭教育の充実 ⑨プレミアム酒々井の管理運営 ⑩公民館事業の充実 ⑪生涯スポーツの推進 ⑫人権教育の推進 ⑬文化遺産の継承，保存，活用 ⑭子育て支援の充実 		<ul style="list-style-type: none"> ①酒々井学の推進 ②副読本「わたしたちの酒々井町」 ③小学校の交通安全教室 ④中学生の国際交流派遣事業 ⑤児童交流事業 ⑥手話サークルによる交流活動 ⑦人権教育の推進 ⑧学校図書館教育の推進 ⑨青少年おもてなしカレッジ ⑩小学校郷土資料館の整備 ⑪酒々井町の歴史・自然等のガイド <ul style="list-style-type: none"> ・酒々井ふるさとガイドの会 ・本佐倉城跡 ・墨古沢遺跡 ・獅子舞
経済環境課	主な業務	学校教育との連携例
<ul style="list-style-type: none"> ①農業振興地域整備計画の推進 ②市民農園・観光農園の育成 ③農業生産組織の育成・強化 ④生涯生活センターの管理運営 ⑤狩猟・鳥獣・森林保護 ⑥ふるさとまつりの開催 ⑦優良企業の誘致 ⑧商業活性化事業の推進 ⑨地域産業・中小企業の振興 ⑩商工業団体に対する支援 ⑪地域観光資源の活用推進 ⑫コミュニティプラザ・ハーブガーデンの管理・運営 ⑬酒々井ちびっこ天国の管理 ⑭ごみ減量化，ゴミゼロ運動，資源回収の推進 ⑮生ごみ処理機補助制度 ⑯不法投棄等監視員制度による啓発推進 ⑰生活排水対策に係る浄化槽補助金交付事業 ⑱印旛沼水質浄化対策の推進 ⑲あき地に繁茂した雑草等の除去指導 ⑳衛生事業の充実 ㉑地球温暖化防止対策の推進 ㉒住宅用省エネルギー設備設置補助事業 		<ul style="list-style-type: none"> ①ふるさとまつり（学習成果発表） <ul style="list-style-type: none"> ・酒々井学関係の作品掲示 ②副読本「わたしたちの酒々井町」 <ul style="list-style-type: none"> ・働く人とわたしたちの暮らし ・住みよいくらしをつくる（ごみ） ③小中学校の資源回収教育の推進

町役場（施設）と学校教育との連携（支援内容） 3

まちづくり課	主な業務	学校教育との連携例
	<ul style="list-style-type: none"> ①都市計画に関する計画立案，決定，変更 ②宅地開発・建築などに関する指導 ③空家対策事業 ④屋外広告物の許可 ⑤都市景観整備 ⑥国・県道整備促進 ⑦幹線道路，生活道路整備事業 ⑧都市公園，都市計画道路整備事業 ⑨総合公園，街区公園，都市緑地等公園の維持管理 ⑩道路施設の管理 ⑪河川，排水路，道路の，橋梁維持管理 ⑫交通安全施設の整備 ⑬防犯街灯の管理・整備 ⑭自転車等駐車場の維持管理 	<ul style="list-style-type: none"> ①副読本「わたしたちの酒々井町」 ・わたしたちのまちみんなのまち ・くらしを守る ②酒々井町内の地図(白地図)の提供
上下水道	主な業務	学校教育との連携例
	<ul style="list-style-type: none"> ①清浄な供給水の保持 ②配水管等の整備 ③安全で能率的な水道施設の管理 ④下水道管整備・下水道施設の維持管理 ⑤処理区域内の水洗化促進 ⑥ミネラルウォーター「酒々井の水」製造・販売 	<ul style="list-style-type: none"> ①副読本「わたしたちの酒々井町」 ・住みよいくらしをつくる（水） ②尾上浄水場の見学
会計室	主な業務	学校教育との連携例
<ul style="list-style-type: none"> ○町税・使用料・県税等の納付受付 		
議会事務局	主な業務	学校教育との連携例
<ul style="list-style-type: none"> ①定例会・臨時会の運営に関する事務 ②常任委員会・特別委員会に関する事務 ③会議録の調整・管理 ④議会報の編集発行 		<ul style="list-style-type: none"> ①酒々井学「こども模擬議会」 ②議会だより「しすい」
農業委員会	主な業務	学校教育との連携例
<ul style="list-style-type: none"> ○農地法等に基づく農地事務（農地の売買，貸借，転用等に関する事務） 		<ul style="list-style-type: none"> ○副読本「わたしたちの酒々井町」 ・働く人とわたしたちのくらし

学校郷土資料館



【酒々井小学校】



【大室台小学校】

学校郷土資料館を活用するには、子どもの生涯学習社会での対応を考え、博物館を学びのツールとして活用できるように、以下の指導に留意してください。

展示資料の見方・考え方

郷土資料館はモノ（道具）を通して学ぶところです。酒々井町の人々がくらしの中で使っていた道具から昔のくらしのようすを想像してみましょう！

【展示資料の見方】

- (1) モノをよく見よう！
- (2) モノの名前を知ろう！
- (3) いつごろ（今から何年前）のモノなのか知ろう！
- (4) 解説（かいせつ）を読んで、どんなモノか知ろう！
- (5) モノをじっくりと観察しよう！
- (6) 他の関係していそうなモノをさがそう！

【展示資料の考え方】

- (1) これは何だろう？（5 W 1 H）
What（何という名前なのか？）
Who（だれが・どんな人が使っていたのか？）
When（いつごろのモノなのか？）
Where（どこで使っていたのか？）
Why（なぜ作ったのか・なぜ使ったのか？）
How（どのように使ったのか？）
- (2) 【目的】 何の道具なのか形から想像してみよう！
- (3) 【方法】 どのように使ったのか考えてみよう！
- (4) 今のくらしではどんな道具と同じなのか考えよう！
- (5) 道具からくらしのようすを想像してみよう！
・どのような材料で作り、何を生産していたのか？
- (6) 未来の道具やくらしのようすを予想してみよう！

酒々井小学校 郷土資料館 展示資料一覧

No	資料名	種別	解説
1	大かご (木の葉かご)	農具	堆肥を作るための落ち葉を大型のかごに入れて運ぶ。
2	くるり棒		棒を回し叩いて稲・麦などを脱穀するために使う。
3	座繰機 (ざぐりき)		繭から糸を取って糸わくにまく。
4	背負い梯子		荷物や籠を背負う時に体に食い込まずに運べる。
5	田下駄		水田の作業時に足が潜らないようにはく。(かんじき)
6	万石通し		土うすですった玄米と粳穀を選別する。
7	ぼっち笠		日ざしをよけるため、頭にかぶる稲わらで編んだ笠
8	うけ	漁具	竹で作った籠の中に餌を入れ水の中に沈めて使う。
9	うなぎかき		木の棒の先に鉄製の長いかぎをつけウナギをとる。
10	おひつ	民具	羽釜で炊いたご飯を移し、食卓に運ぶために使う。
11	徳利 (とっくり)		首が細く下の方がふくらんだ容器で日本酒を入れる。
12	盃		日本酒を飲むための器で祝い事などに使われた。
13	七輪		炭の燃焼で料理をするための持ち運びが可能なコンロ
14	氷冷蔵庫		上の段に大きな氷を入れて氷の冷たさで中を冷やす。
15	火のし		中に火のついた炭を入れ底の部分をあてるアイロン
16	炭火アイロン		ふたを開け中に火のついた炭を入れて使うアイロン
17	せいろ		もち米や饅頭などを湯気で蒸す。
18	石油ランプ		外国から伝わった行灯よりも明るい石油が燃料の灯り
19	膳・椀		一人ひとりの食器や食べ物をのせる足つきの台
20	そろばん		五つの玉を操作して、たし算などの計算をする道具
21	ダイヤル式電話		指止めの所までダイヤルを回してかける電話
22	だるまストーブ		主に石炭などを燃料にする大型のストーブ
23	鉄瓶		いろりの上や火ばちのにのせたりして湯をわかす。
24	陶器製湯たんぽ		中に熱い湯を入れ、寝る時に布団の中に入れて暖める。
25	蠅取り器		中に蠅が好きな飯粒等を置いておびき寄せて捕る。
26	はさみ		まん中をまげて左右の刃を向かい合わせたはさみ
27	柱時計 (ふりこ時計)		柱や壁にかけておく時計で、ふりこが動いて時を刻む。
28	番傘・唐傘		竹の骨に和紙をはり、油を塗って防水加工した。
29	飯ごう		持ち運びができお米を4合まで炊くことができる。
30	火消し壺		燃え終わった薪を入れ蓋をし酸素をなくし消火する。
31	ふり鐘		授業の始まりや終わりの合図として校内で鳴らした。
32	ゲートル		軍隊など足をけがから守り疲れを防ぐために巻いた。
33	防空頭巾		第2次世界大戦中の空襲時に頭を守るために被った。
34	和釘		木と木などを合わせるために打ちつけた。
35	升 (ます)		米や麦や豆などの穀物や粉や液体などの量をはかる。
36	練炭火鉢		石炭の粉などを練って固めた練炭を燃やして暖める。
37	謄写版		お知らせやテストなどの学校の印刷物を手刷りする。
38	竿ばかり		てこの原理を使って物と錘とをつり合わせてはかる。
39	東京利比 [°] ツク (聖火 [°] ル-)		1964年の東京利比 [°] ツクの町内の聖火 [°] ル-で使用したトーチ
40	上岩橋貝層 (貝化石)	遺物	酒々井小の近くで見つかった20万年前の貝化石

大室台小学校 郷土資料館 展示資料一覧

No	資料名	種別	解説
1	大かご (木の葉かご)	農具	堆肥を作るための落ち葉を大型のかごに入れて運ぶ。
2	飼い葉切り機		わらを短く切って牛や馬の餌を作る。
3	草取り機		田植え後の伸びてきた雑草を土に埋め込む。
4	まぶし折機		蚕が繭を作る巣 (まぶし) を稲わらで作る。
5	繭毛羽取機		蚕が繭を作る時の「はき糸」を取り除く。
6	座繰機 (ざぐりき)		繭から糸を取って糸わくにまく。
7	背負い梯子		荷物や籠を背負う時に体に食い込まずに運べる。
8	千歯扱き		稲たばを鉄の歯にさして手前に引いて粉を取る。
9	鋤簾 (じょれん)		土砂をすくって麦の芽の上に土をかける。
10	田下駄		水田の作業時に足が潜らないようにはく。(かんじき)
11	種まき機		箱の中に種を入れ回転させ穴から種を落としてまく。
12	唐箕 (とうみ)		中の板を回して風を起し粒やごみを選別する。
13	なわない機		稲わらをより合わせて縄を作る。
14	ふるい		藤でできていて目的別に網の目の大きさを変えた。
15	箕 (み)		籾殻やわらくず等と玄米とをより分ける。
16	綿の種取り器		ハンドルの回転で棒の間に綿の実を入れ種と綿を分ける。
17	足踏みミシン	民具	足で踏み板を踏み、ベルトの回転運動で布を縫う。
18	行火 (あんか)		火入れの中に、起こした炭を置き、主に足を暖める。
19	白・杵		白の中に蒸したもち米を入れ、杵でついてもちにする。
20	墨壺 (すみつぼ)		木材を切る時に炭をつけた糸を弾いて直線を引く。
21	こて		火ばち等に金属の部分を入れ直接熱して使うアイロン
22	火のし		中に火のついた炭を入れ底の部分をあてるアイロン
23	炭火アイロン		ふたを開け、中に火のついた炭を入れて使うアイロン
24	石油ランプ		外国から伝わった行灯よりも明るい石油が燃料の灯り
25	洗濯板		刻み目のついた板の上で上下に動かし汚れを落とす。
26	膳・椀		一人ひとりの食器や食べ物をのせる足つきの台
27	茶釜		お茶を飲む時にお湯をわかすための専用の釜
28	つるべ (井戸)		縄の先についた「つるべ」に水を汲み引っぱり上げる。
29	羽釜		かまどにつば (羽の部分) をかけてご飯を炊く。
30	徳利 (とっくり)		首が細く下の方がふくらんだ容器で日本酒を入れる。
31	火消し壺		燃え終わった薪を入れ蓋をし酸素をなくし消火する。
32	火鉢		室内におき、中で炭を燃やして暖める。
33	桐だんす		湿気や火に強い桐で作った箆笥で、衣類等を収納する。
34	水がめ		台所に置いて、炊事に使う水を溜めておく大形のかめ
35	横づち		わらを打って柔らかくしてから縄をなう。
36	ハイトリック		ぜんまいで動く四角い部分に止まった蠅を捕る。
37	わらじ・わらじ編み機		稲わらを足の形にして網ひもを足に巻きつけてはく。
38	竿ばかり		てこの原理を使って物と錘とをつり合わせてはかる。
39	手回しサイレン		空襲時に穴のある円板を高速度で回し警報音を出す。
40	化石 (クジラの骨)	遺物	東酒々井団地の造成地で見つかった15万年前の化石

酒々井学に使える図書資料（プレミアム酒々井蔵書）





















No	書名	著者名	出版社名	出版年
1	町村の半世紀 創立50周年記念	千葉県町村会事務局	千葉県町村会	1971
2	千葉県印旛郡誌（前・後篇）		嵩書房出版	1971
3	酒々井町墨区郷土史	藤崎 徹	酒々井町地方史研究会	1972
4	千葉県文化財総覧（改訂増補）	千葉県教育委員会	千葉県教育委員会	1973
5	酒々井町の歴史	酒々井町史編さん委員会	酒々井町役場	1979
6	千葉県の文化財 [1980]	千葉県教育委員会	千葉県教育委員会	1980
7	成田みち今昔	森田 保	嵩書房出版	1983
8	源平合戦と千葉氏 源頼朝と千葉介常胤（ふるさと文庫）	千野原 靖方	嵩書房出版	1983
9	南北朝の動乱と千葉氏（ふるさと文庫）	千野原 靖方	嵩書房出版	1984
10	酒々井町の石仏と文化財	相京 晴次	酒々井町	1987
11	印旛沼周遊記 沼周辺の自然と歴史	小川 元	嵩書房出版	1988
12	酒々井「昔ばなし」（酒々井町制施行100周年記念）	100周年記念事業実行委員会	酒々井町	1989
13	酒々井 酒々井町制施行100周年記念	写真のヒガサ	記念事業実行委員会	1989
14	成田街道 酒々井の歴史散歩	相京 晴次	国書刊行会	1990
15	酒々井町上岩橋の歴史 史料	相京 晴次	国書刊行会	1991
16	千葉氏（鎌倉・南北朝編）	千野原 靖方	嵩書房出版	1995
17	「成田参詣記」を歩く	川田 寿	嵩書房出版	2001
18	房総の歴史街道絵本	さいとう はるき	嵩書房出版	2002
19	千葉氏探訪 房総を駆け抜けた武士たち	鈴木 佐	千葉日報社出版局	2002
20	図説房総の城郭	千葉城郭研究会	国書刊行会	2002
21	ふさの国の文化財総覧第2巻（海匝・香取・印旛）	県教育庁教育振興部文化財課	県教育庁教育振興部文化財課	2004
22	酒々井の絵馬	酒々井町教育委員会	酒々井町郷土研究会	2005
23	酒々井町の道しるべ	酒々井町郷土研究会	酒々井町郷土研究会	2005
24	千葉県の歴史散歩	高等学校教育研究会歴史部会	山川出版社	2006
25	私が見てきたわが町酒々井	藤崎達男	チェリーネット	2006
26	成田街道いま昔 「成田参詣記」の世界をたずねる	湯浅 吉美	新勝寺成田山仏教研究所	2008
27	【絵引】民具の事典	岩井 宏實	河出書房新社	2008
28	酒々井町大字小字名表	相京 晴次	酒々井町立図書館	2009
29	戦国房総人名辞典	千野原 靖方	嵩書房出版	2009
30	本佐倉城跡周辺の史跡と自然 創立35周年記念事業	酒々井町郷土研究会	酒々井町郷土研究会	2011
31	千葉県の指定文化財第17集（平成21・22年度）	県教育庁教育振興部文化財課	千葉県教育委員会	2011
32	酒々井の湧き水散歩 ふるさと自然を歩こう	酒々井町湧き水保存会	酒々井町湧き水保存会	2011
33	酒々井の昔話	酒々井町教育委員会	酒々井町教育委員会	2012
34	酒々井町の地誌 酒々井学編（酒々井町ふるさと歴史読本1）	酒々井町教育委員会	酒々井町教育委員会	2012
35	酒々井町の年中行事 復刻版（酒々井町ふるさと歴史読本2）	酒々井町教育委員会	酒々井町教育委員会	2012
36	酒々井風土記 酒々井宿物語（酒々井町ふるさと歴史読本3）	酒々井町教育委員会	酒々井町教育委員会	2012
37	図説印旛の歴史	大塚初重・三浦成一	郷土出版社	2013
38	千葉一族盛衰記 佐倉にもあった戦国武将の居城（佐倉市歴史探訪シリーズ）	けやき家こもん		2014
39	京成電鉄 街と駅の1世紀（懐かしい沿線写真で訪ねる）	生田 誠	アルファベータブックス	2015
40	千葉県の街道と道標 1 佐倉街道	明石 護	明石 護	2016
41	千葉常胤公ものがたり	千葉市総合政策局政策調整課	千葉市総合政策局政策調整課	2016
42	わたしたちの酒々井町（小学校社会科副読本）	酒々井町教育委員会	酒々井町教育委員会	2017

酒々井の里山図鑑 1 (草花)

本佐倉城跡周辺の生き物たちです。人知れず咲く草花，つながりの中でくらす虫たち。彼らは今を生きるために，この里山で様々な生命のドラマを見せてくれます。

フキノトウ (フキ)	ハンショウヅル	ルリムスカリ	ゼンマイ
			
ムラサキケマン	ムラサキハナナ	タチツボスミレ	ハナニラ
			
ニリンソウ	ヤブカンゾウ	コヒルガオ	クサノオウ
			
オモダカ	カントウヨメナ	オオジシバリ	キクイモ
			
カラスウリ	栗の実 (クリ)	ミツバアケビ	オオオナモミ
			

酒々井の里山図鑑 2 (草花)

ハンゲショウ	ヘビイチゴ	イモカタバミ	フジ
			
ウラシマソウ	フサスイセン	シャガ	ソクズ
			
スズランスイセン	キブシ	カラスノエンドウ	ヤマブキ
			
スイセン	ブラックベリー	クサイチゴ	クサイチゴの実
			
ウキクサ	クレソン	ヒメスイレン	ガマズミ
			



酒々井の里山図鑑3 (草花)

シロツメクサ	アカツメクサ	イヌタデ	ハルジオン
			
クズ	ツユクサ	ニワゼキショウ	ノハラアザミ
			
キキョウソウ	ユウゲショウ	オオムラサキツユクサ	タガラシ
			
ヒメオウギスイセン	スイカズラ	クサギ	ヤブミョウガ
			
カラムシ	オオイヌノフグリ	ホタルブクロ	ゼニアオイ
			

酒々井の里山図鑑 4 (昆虫)

モンキチョウ	モンシロチョウ	ベニシジミ	イチモンジセセリ
			
アオスジアゲハ	アゲハ	クロアゲハ	キアゲハ
			
アカボシゴマダラ	キマダラセセリ	ホタルガ	コミスジ
			
ヤマトシリアゲムシ	ツマグロヒョウモン	ヤマトシジミ	オオミノガ (みのむし)
			
オウラギンスジヒョウモン	ヒメウラナミシヅメ	サトマキマダラヒカゲ	ユウマダラエダシャク
			














酒々井の里山図鑑5 (昆虫)

オニヤンマ	オニヤンマ	コヤマトンボ	シオカラトンボ (交尾)
			
シオカラトンボ (オス)	シオカラトンボ (メス)	オオシオカラトンボ (オス)	オオシオカラトンボ (メス)
			
オオシオカラトンボ	オオシオカラトンボ	オオシオカラトンボ	アキアカネ
			
ショウジョウトンボ	ショウジョウトンボ	ウスバキトンボ	ノシメトンボ
			
ハグロトンボ	オアオイトトンボ (交尾)	オオアオイトトンボ	オオアオイトトンボ
			

酒々井の里山図鑑 6 (昆虫)

ベニシジミ	ベニシジミ	ルリシジミ	ウラギンシジミ
			
モンキチョウ	モンシロチョウ	イチモンジセセリ	チャバネセセリ
			
ウスキツハメダシヤク	クロコノマチョウ	スジグロシロチョウ	ミカドガガンボ
			
セグロアシナガバチ	クマバチ	ニホンミツバチ	クルマバッタ
			
ゴマダラカミキリ	ラミーカミキリ	アオカナブン	ナナホシテントウ
			





















酒々井の里山図鑑7 (昆虫)

タマムシ	ショウリョウバッタ	オンブバッタ	クサキリ
			
クルマバッタモドキ	ツチイナゴ	コバネイナゴ	ヒグラシ
			
ニイニイゼミ	ミンミンゼミ	アブラゼミ	セミの幼虫
			
オオカマキリ	チョウセンカマキリ	カマキリの卵	イナゴ (モズのはやにえ)
			
ウスカワマイマイ (カタツムリ)	カブトムシの幼虫	カブトムシの蛹化 (ようか)	カブトムシ
			

酒々井の里山図鑑 8 (鳥・動物・水辺の生物)

チュウサギ	サシバ	カルガモ	コヨシキリ
			
モズ	ケラ (モズのはやにえ)	カワラヒワ	オオタカ
			
ニホンアマガエル	トウキョウダルマガエル	ニホンアカガエル	シュレーゲルアオガエル
			
クサガメ	アメリカザリガニ	ザリガニの巣穴	サワガニ
			
アスマヒキガエルの卵	アカガエルの卵	タニシ	カワニナ
			

酒々井の里山図鑑9（里山のドラマ）





春	夏	秋	冬
			
本佐倉城跡	つくし	ツボミオオバコ	水辺のガクアジサイ
			
落花生畑	落花生の花	落花生の収穫	ぼっち（落花生）
			
紅葉	ジュズダマ	ヒガンバナ（曼珠沙華）	ツバメの子育て
			
竹の子	カマキリの戦闘モード	ミノムシ	ミノムシのマンション
			


酒々井の里山図鑑 10 (里山のドラマ)





ヒシバツタ (脱皮)	ヒメアカタテハ (クモの巣)	クモの子を散らす	シオヤアブ (交尾)
			
モンシロチョウ (交尾拒否)	モンシロチョウ (交尾)	ベニシジミ (交尾)	カノコガ (交尾)
			
ヒラタシテムシ (セミの幼虫)	ヒラタシテムシ (ミミズ)	忍者?クロノマチョウ	生き物たちの生と死
			
ニホントカゲ	ニホンカナヘビ	シヨウグモとセミ	シヨウグモとトンボ
			
ハクビシン	ハクビシンの糞	ニホンノウサギ	ノウサギの糞
			

昭和27	印旛沼遠望	場所	酒々井町中川地区
	<p>下り松（さがりまつ）の終点あたりの小高い「築山」の上からの眺めです。（干拓前） 手前の「わらぶき屋根」は中川地区でその遠方にねずみ色に横たわるのが「印旛沼」です。 晴天の日は茨城県の南西部にある「筑波山」（標高877m）が見られ絶景です。昔から西の富士，東の筑波と名高く農業神として信仰登山が盛んでした。</p>		
昭和27	築山からの遠望	場所	酒々井町
	<p>酒々井小から300メートルほど下った成田街道と酒々井～宗吾線の交差点のところに小高い丘が見られます。木内常衛門邸の築山と呼ばれるところです。 頂上から成田方面を臨んだところで、長い白い道は旧51号線で右側が現在の中央台1丁目あたりです。この築山へは、明治天皇が御駐蹕（ごちゅうひつ）されたところです。明治14年，15年の2度にわたり2回，三里塚行幸の際，酒々井随一の景勝を眺められたところです。</p>		
昭和27	本佐倉城跡をのぞむ	場所	酒々井町本佐倉（向根古谷）
	<p>酒々井町本佐倉の向根小谷からの眺めです。 左側の小高い丘は、平成10年に「国指定史跡」になった「本佐倉城跡」です。築城は、文明年間で千葉輔胤から重胤までの9代約100年間使用されました。天正18年（1590年）豊臣秀吉の小田原征伐によって、北条氏と共に滅亡し、同時に廃城となりました。その後、430年ほどの眠りについています。</p>		
昭和27	駅からの筑波山遠望	場所	酒々井町中川
	<p>旧京成酒々井駅から筑波山を臨んだ風景です。 大正15年開業された沼に一番近い駅です。中央部には干拓前の印旛沼が見られます。 現在では2階建ての立派な様式となり、快速電車も停車するようになりました。</p>		





酒々井の古写真「かつての印旛沼、そして酒々井町」 2

昭和27	下り松の一本松	場所	酒々井町酒々井
		<p>通称「下り松の一本松」と呼ばれていたものです。酒々井小から成田方面へ200メートルほど坂を下ったところに、一本の松がありました。江戸末期には人も恐れるうっそうとした細い曲がりくねった道だったとのこと。砂利道を走る定期ボンネットバスは振動でエポナイトのハンドルもひび割れが入ったほどの砂埃街道です。これも成田街道の名残です。</p>	
昭和28	旧印旛沼遠景	場所	酒々井小学校グラウンドより北西方面
		<p>印旛沼のほぼ中央部の景色です。現在の酒々井小のグラウンドから平賀の方面を臨んでいます。中央部のポプラ並木は酒々井と佐倉の境界となります。先方の白い部分は干拓前の沼であり、手前に京成電車が通り、右側が成田方面です。</p>	
昭和28	春の堤風景	場所	佐倉市浜宿
		<p>佐倉町大佐倉字浜宿の風景です。浜宿河岸には小舟がたくさんあり、使用しないときは水を入れ、沈めてありました。沼の土手には牛が放牧され、農婦が背負いかごを背に、手には給水のための「ヤカン」を手にしています。夏には手前に生えている「マコモ」の間から「ギョッギョッ」という鳥のヨシキリの声が聞こえるのどかな風景が見られます。</p>	
昭和28	舟のある風景	場所	佐倉市浜宿
		<p>前の画面の土手から北方を臨んだものです。マコモの間の滞を通り、サッパ舟が進みます。漁師は夫婦で漁をします。舟に積んでいるアシの軸で作った竿で「ウナギ」などをとります。「ウナギの一本釣り」といわれ、釣り針に餌のミミズをつけ、夕方各所に仕掛けて、朝引きあげます。</p>	

昭和28	漁師のかたらい	場所	佐倉市浜宿
		<p>漁師仲間の語らいです。 漁の合間に世間話をしている様子です。 いろいろな漁師がいますが，漁獲類は，コイ，ナマズ，フナ，カモチン（雷魚），ザコ（雑魚），エビガニなどの他，沼底の泥の中にはタンカイ（カラス貝）がいました。</p>	
昭和28	太公望（釣り師）	場所	佐倉市浜宿
		<p>浜宿河岸での太公望です。 ある時は釣果がない時もありますが，腰弁等でがんばります。佇んでいると微風によって来る沼の「におい」は郷愁を誘い，日頃の雑念が吹き飛び，明日への英気がわいてきます。</p>	
昭和28	川干しをする人	場所	佐倉市浜宿
		<p>「川干し」でフナやコイ，ナマズなどを捕る方法です。 昭和30年代頃は小さな小川を堰き止めバケツで水を掻き出し，水が少なくなると，魚が暴れるので，それをすくいあげます。 持ち帰った獲物は家で天ぷらや煮物にして食卓を賑わせます。</p>	
昭和28	獲物をさがす	場所	佐倉市浜宿
		<p>子どもたちは，橋の下などにいる「モクゾウガニ」（モクズガニ）を探します。 この橋は，沼へ注ぐ小川に作られたものです。材料は，くぬぎ材で，電車の枕木の廃材です。 当時の沼への路は狭いため，このような場所でもバケツや釣り竿を持って出かけることとなります。</p>	

昭和30	獲物を分ける	場所	佐倉市浜宿
		<p>捕れた獲物はジャンケンによってケンカなしに均等に分配します。</p> <p>仲良しの子どもたちは、一日中沼辺を駆けずり回り、小動物をとり、お互いの親近感を深めます。</p>	
昭和30	犬とあそぶ	場所	佐倉市浜宿
		<p>「ショーユヤの池」は底がアラ砂であり、子どもたちは動物と一緒に水浴びをしていました。</p> <p>犬を連れ込んで、それぞれの子どもたちは自由に水をかけ、ずぶ濡れになるのを忘れ、一日をすごします。</p>	
昭和30	はしゃぐ	場所	佐倉市浜宿
		<p>近所の子どもたち同士はそれぞれ水浴びを楽しんでいます。</p> <p>少し深みに行くと身体を浮かしてお互いに沈み込まないように対抗意識をもやし、一日が過ぎるのを忘れます。</p>	
昭和30	「渡し船」へ急ぐ農婦	場所	酒々井町中川
		<p>酒々井町中川地区での風景です。</p> <p>カゴを背負った農婦は酒々井町での農作物の販売を終え、渡し船を使って、印旛村への帰り道です。京成酒々井駅の北100メートル位からは、渡し船があり、唯一の交通手段でした。</p> <p>この道は現在の順天堂大学佐倉キャンパスへの道路にあたり、遠景には筑波山がのぞまれます。</p>	

酒々井の古写真「かつての印旛沼，そして酒々井町」 5

昭和30	渡し船	場所	酒々井町中川
		<p>昭和8年から昭和43年の中平橋が完成まで続けられた渡し船です。</p> <p>客がある程度集まると対岸の平賀に向け、舟をこぎ出しました。船頭は竿を使いますが、沼の中央部は泥深いので、艀（ろ）を使います。</p>	
昭和30	たこあげ	場所	酒々井町（現成城台団地）
		<p>子どもたちは正月近くになりますと友達同士が集まり、「たこあげ」をして遊びました。</p> <p>顔見知りのため、親睦がはかられました。ここは、現在「成城台団地」ができています。</p>	
昭和30	スイカ割り	場所	酒々井町上本佐倉52
		<p>農家の庭を借りて「スイカ割り」も遊びの一つです。遊び道具の少ない時代でしたので、みんな屋外で親交を深めました。</p>	
昭和30	洗濯板とたらいと井戸	場所	酒々井町上本佐倉50
		<p>酒々井町は印旛沼に近い低地では、湧水に恵まれていましたが、台地では深井戸を掘ってもらい、井戸水で洗濯や炊事水、風呂水を補っていました。これはたらいと洗濯板を使い、洗濯をしているところです。</p>	

昭和35	酒々井小の旧校舎正面	場所	酒々井町酒々井203
		<p>酒々井小学校の旧校舎の正面写真です。 明治41年酒々井、墨、岩橋の3尋常小学校を統合し、設置しました。昭和16年から22年まで国民学校と改称しました。 平成21年には創立100周年記念式典が催されました。正面玄関の上部には「八咫鏡」（やたのかがみ）もデザインした校章がはめ込まれています。</p>	
昭和39	聖火酒々井を走る	場所	酒々井町上本佐倉地区
		<p>第18回オリンピック大会は、昭和39（1964）年10月10日東京国立競技場で開催され、それに先だってトーチの聖火は大勢の人に引き継がれ、日本全国津々浦々を回りました。 酒々井町では舗装された新しい国道296号（成田街道）を成田から佐倉方面へ向かいました。</p>	
昭和40	旧宿場町風景	場所	酒々井町酒々井1636地先
		<p>成田街道筋の家並みです。 酒々井町は江戸時代宿場町で旧家が並んでいました。酒々井地区の八坂神社近くの写真です。先方に見える蒔家は、安政年間（1854年頃）に建てられたという由緒ある建物で、昔は「油屋」さんだったようです。</p>	
昭和42	松並木	場所	酒々井町伊篠
		<p>往事、延長70～80メートルにも及んだ松並木です。 昭和43年県指定の文化財に指定された通称「伊篠の松並木」です。旧成田街道で定期バスも通っていましたが、新国道51号ができ、現在は松食い虫で殆ど枯れてしまいました。江戸時代の成田詣の旅人のよき休憩場所となったものだと想像されます。伐採後、私の記録によりますと、年輪が350年はあったと記憶しています。</p>	

昭和42	SLとディーゼルの交換風景	場所	酒々井町馬橋
		<p>酒々井町にはJR2駅，京成2駅がありますが，これは馬橋にある「南酒々井駅」の構内です。</p> <p>総武本線に下り銚子行きSLと上り千葉行きのディーゼル車の交換風景です。</p> <p>昭和44年には電化され，複線になり，SLのなくなる直前の風景です。</p>	
昭和42	トンネルを出るSL	場所	酒々井町横町
		<p>酒々井町下台の国道296号を潜る「下台トンネル」です。</p> <p>昭和43年に千葉～成田間が電化され，トンネルは複線のため2本となりましたが，これは単線の時の写真です。</p>	
昭和44	鉄橋を渡るSL	場所	佐倉市長熊
		<p>総武本線の南酒々井駅～佐倉駅間を走る蒸気機関車です。</p> <p>酒々井町馬橋と佐倉市の八木の間鉄橋を渡るシーンです。SLがなくなる直前の写真ですが，7両編成の列車の最前車は郵便専用の車両でした。機関車のプレートには「C58156」の文字が入っていました。</p>	
昭和45	沼中央部の遠望	場所	佐倉市臼井舟戸大橋
		<p>西印旛沼にかかる舟戸大橋からの眺めです。</p> <p>臼井から印旛村の師戸にかかる橋です。舟戸大橋の臼井田側の岸边にはボートプールが有り，砂浜は海岸を思わせ，釣り師や観光客で賑わいます。その延長上にある西印旛沼の風景が広がります。</p>	

昭和47	酒々井小の旧校舎	場所	酒々井町酒々井203
		<p>旧酒々井小学校の低学年用の校舎です。2教室で1年生が白組、赤組の2クラスでした。</p> <p>1,2年の低学年の遠距離の人は墨分教場や岩橋分教場で学び、3年生になると本校へ通学し、それぞれ白組、赤組に編入しました。</p>	
昭和48	旧酒々井駅	場所	酒々井町中央台
		<p>成田線の旧酒々井駅です。</p> <p>明治30年開業され、ここから太平洋戦争時は出征兵士が日の丸の旗に見送られ、戦場に向かいました。</p> <p>現在では電化、複線化され、2階建ての立派なものになりました。快速電車も停車するようになりました。</p>	
昭和50	旧中学校の正門	場所	酒々井町酒々井203
		<p>昭和22年、新学制「6・3・3制」が公布され、新制中学校が小学校の西側の畑の中をならし、開校しました。昭和54年、尾上地区に新校舎ができるまで約30年間使用されました。</p>	
昭和60	朝市	場所	酒々井町役場駐車場
		<p>毎週日曜日の朝、役場駐車場で行われる朝市です。</p> <p>昭和57年頃から開かれ30年間もの長い間、町民に新鮮な野菜を提供してきました。</p> <p>町の農家さんが早起きで作る巻き寿司や漬け物類もたくさんあるので、6時前から行列を作り、賑わいます。</p>	

平成	昭和	大正	明治
一九八〇 一九八三 一九八四 一九八七 一九八八	一九七二 一九六六 一九六八	一九二九 一九二六 一九一六 一九一四	一八八七 一八八九 一八七二

酒々井町

「成田の道の記」
 ・宿場町に十軒の宿屋があり、成田不動や芝山観音参りに行く旅人でにぎわう。

八坂神社のみこしが五〇両で新しくつくられる。
 手習い塾（青樹堂）がつくられる。
 酒々井郵便局ができる。
 町村制施行により酒々井町になる。
 成田鉄道現（JR）の酒々井駅ができる。

南酒々井駅ができる。
 電気が通じて電灯がつく。
 京成酒々井駅ができる。
 酒々井町に電話が開通する。

佐倉市との合同ごみ処理場ができる。
 町営水道ができる。

現在の町役場ができる。

中央公民館ができる。
 学校給食センターができる。
 保健センターができる。
 リサイクル文化センターができる。
 総合公園ができる。
 プリミエール酒々井ができる。
 酒々井インターチェンジができる。
 プレミアムアウトレットができる。
 第一回「千葉氏まつり」が開かれる。
 酒々井町国際交流派遣事業（ドイツ）



酒々井駅の図



酒々井町役場

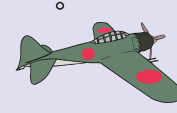


一八二二 伊能忠敬が日本地図をつくる。
 一八四三 佐藤泰然が蘭医学塾「順天堂」を開き、予防接種が始まる。
 一八七三 千葉県ができ柴原和が初代県令となる。
 一九〇二 利根川洪水で印旛沼水害
 一九二二 長門川に印旛水門完成
 一九三六（～五一） 大利根用水工事が始まる。
 一九四六（～六九） 印旛沼干拓が始まる。

一九七八 成田国際空港開港
 一九八三 国立歴史民俗博物館開館
 一九八九 幕張新都心ができる。
 一九九八 東京湾横断道路開通
 二〇一〇 国民体育大会の開催



一七七七 松平定信が寛政の改革を行う。
 一八三七 大塩平八郎の乱が起こる。
 一八四一 水野忠邦が天保の改革を行う。
 一八五三 ペリーが浦賀に来航する。
 一八六七 徳川慶喜が政権を朝廷に返す。
 一八六八 明治維新
 一八九四（～九五） 日清戦争が起こる。
 一九〇四（～〇五） 日露戦争が起こる。
 一九二二 関東大震災が起こる。
 一九三七（～四五） 日中戦争が起こる。
 一九四一（～四五） 太平洋戦争が起こる。
 一九四五 広島・長崎に原爆投下・終戦
 一九四六 日本国憲法が公布される。
 一九六四 東京オリンピック開催
 一九九五 阪神・淡路大震災が起こる。
 二〇一一 東日本大震災が起こる。
 二〇二〇 東京オリンピック開催（二度目）



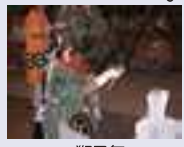
一八〇八 ドルフェンに地方自治の法律が適用される。
 一八四〇 アヘン戦争が起こる。
 一八五六 新しい病院ができる。
 一八六一 アメリカ南北戦争
 一八七二 鉄道が開通する。
 ドイツ帝国ができる。
 一八九八 ドルフェン駅ができる。
 一九〇四 家や道路に電灯がつく。
 一九一四（～一八） 第一次世界大戦開戦
 一九三九（～四五） 第二次世界大戦開戦
 一九四五 第二次世界大戦終戦
 一九四六 民主的な選挙が戻る。
 一九五六 ドルフェン市になる。
 一九七二 合併により人口1万人の都市になる。
 二〇一一 文化センターができる。

江戸 安土・桃山 室町

- 一七三三
- 一四〇六
- 一四一五
- 一四六九
- 一四九〇
- 一五一四
- 一五七三
- 一五八五
- 一五九〇
- 一五九一
- 一六〇四
- 一六一四
- 一六三一
- 一六五三
- 一六七四
- 一六九九
- 一七三四

佐倉藩 千葉氏

清光寺の仏像がつくられる。
 上岩橋(殿辺田)で下総式の板碑(いたび)がつくられる。
 文書に墨・いづみ(飯積)・須々井(酒々井)の地名が書かれる。
 浄泉寺の仏具がつくられる。
 千葉輔胤の本佐倉城築城(一四八八)
 千葉氏が城下町をつくり祭りが始まる。
 千葉勝胤を中心に「雲玉和歌集」が編さんされる。
 本佐倉城が火災にあつた。
 千葉邦胤が家臣に暗殺される。
 豊臣秀吉の北条攻めで千葉氏滅亡
 徳川家康が酒々井町を取り立てて、酒々井宿ができる。
 馬橋村・小上(尾上)村と上岩橋村が検地を受ける。
 下総牧を佐倉牧・小金牧に分け、嶋田長右衛門が牧士になる。
 下岩橋村が検地を受ける。
 伊篠新田が開発される。
 徳川光圀(丞戸黄門)が地蔵院に宿泊する。
 勝蔵院が建てられる。
 六所神社を建てかえる。
 ・墨の獅子舞が始まる。



獅子舞



本佐倉城跡

下総千葉氏と九州千葉氏の戦い
 一四五五 享徳の乱で千葉氏一族の争いが起こる。
 一五五六 上杉謙信が臼井城を攻める。
 一五九四 徳川家康五男の武田信吉が佐倉藩に入る。
 一六一〇 土井利勝が佐倉藩主になる。
 一六一七 土井利勝が佐倉城をつくる。
 一六五三 木内惣五郎が将軍に直訴し処刑される。
 一七二四 印旛沼の干拓開始
 一七八二 田沼意次の印旛沼再干拓



一三七四・一三二八 元が日本を攻める。
 一三三三 鎌倉幕府がほろびる。
 一三三八 足利尊氏が京都に幕府を開く。
 南朝と北朝の対立
 一四六七 応仁の乱が起こる。
 一四四三 ポルトガル人が鉄砲を伝える。
 一五七三 織田信長が室町幕府をほろぼす。
 一五八二 本能寺の変が起きる。
 一五九〇 豊臣秀吉が小田原攻めをする。
 徳川家康が関東に入る。
 一六〇〇 関ヶ原の戦いが起こる。
 一六〇三 徳川家康が江戸に幕府を開く。
 一六一四・一六一五 大坂冬の陣・夏の陣が起こる。
 一六三七 島原の乱が起こる。
 一六八五 徳川綱吉が生類憐みの令をつくる。
 一七一六 徳川吉宗が享保の改革を行う。
 一七八二 天明の大ききんが起こる。



一三七〇 町として公認される。
 一三三四 ドルフェンに下級の裁判権が与えられる。
 一三九〇 教会が建てられる。
 一四五五 初めての市長の記載
 一五二二 市民がビールを生産する権利を買う。
 一五五五(一五六六) 市民の中で新教の活動が行われた。
 一五八一 オランダがスペインから独立する。
 一六〇二 オランダが東インド会社を設立する。
 一六一八(一四八) 三十年戦争が起こる。
 一六三二・一六三三 スウェーデン軍(新教)が町を占領する。
 一六三四 ペストが流行する。
 一七七六 アメリカの独立宣言
 一七八九 フランス革命が起きる。

鎌倉 平安 奈良 飛鳥 古墳

二二四三 二二〇〇後期頃 一一五五 一〇〇〇後半頃 一一四三 七〇〇末期頃 八〇七 六〇〇後半 五〇〇頃 六〇〇初め頃 四〇〇後半頃 二〇〇頃 一〇〇頃

印旛の国造 印旛郡 印旛の国造

墨馬場遺跡
大鷲神社古墳がつくられる。
・石枕が出土する。
鬼塚古墳がつくられる。
狐塚古墳がつくられる。

カンカンム口横穴群が
つくられる。
・鉄刀、銅椀が出土する。

上宿遺跡
・帯につける帯金具が
出土する。
吉祥寺が建てられる。
大仏頂寺が建てられる。

尾上出土の仏像が
つくられる。
経胤寺が建てられる。
文書に小上(尾上)・岩橋の地名が書
かれる。
長福寺の仏像が
つくられる。
東光寺が建てられる。



石枕



銅椀



帯金具




仏像

佐倉市大崎台で環濠(かんごう)集落が
つくられる。

岩屋古墳が
つくられる。
(一辺八〇mの方墳)
下総で製鉄が
始まる。


七〇九
龍角寺が
建てられる。
下総で須恵器
生産が始まる。

九三五
平将門の乱が
起こる。
一〇二八
平忠常の乱が
起こる。
一一五六
千葉常胤が保元
の乱に参加
する。
一一八九
千葉常胤が奥州
平泉の藤原氏
を攻める。



環濠集落

二二九九
卑弥呼が魏に
使いを送る。
五三八(五五二)
仏教が伝わる。
五九三
聖徳太子が
摂政となる。
六四五
大化の改新が
始まる。
六六三
白村江の戦い
が起こる。
六七二
壬申の乱が
起こる。
七〇一
大宝律令が
できる。
七一〇
平城京に都が
うつされる。
七五二
東大寺の大
仏が完成する。
七九四
平安京に都が
うつされる。
九三九
藤原純友の
乱が起こる。
一〇一六
藤原道長が
摂政となる。
一一五六
保元の乱が
起こる。
一一五九
平治の乱が
起こる。
一一九二
源頼朝が征夷
大将軍になる。
一二二二
承久の乱が
起こる。



紀元後〇年、四五〇年頃
ドルフエンを結ぶ街道
が
つくられる。
六世紀、七世紀
キルヒシュテッテン近
くの埋そう地
で人骨と
ともに剣や
ベルトの
道具等の
副産品の
出現
六二八
隋が
ほろび唐が
建国さ
れる。
六七六
新羅が
朝鮮半島
を統一
する。
七七三
書類に
ドルフエン
の名前が
現れる。
九三六
高麗が
朝鮮半島
を統一
する。
一〇八〇、一一四〇
イーゼン川
両岸に貴族
の屋敷が
建築さ
れる。
一二二九、一二三七
ドルフエン
に市場が
開く
権利が
与えら
れる。

時代	年	酒々井町	千葉県	日本	世界(ドルフェン)
<p>弥生 縄文 旧石器</p>	<p>約二〇万年前 約一五五万年前 約一萬五千年前 約一萬三千年前 約一萬年前 約八〇〇〇年前 約五〇〇〇年前 約四五〇〇年前 約二四〇〇年前</p>	<p>上岩橋貝層 ・二〇〇万年前から一〇万年前までの長い期間、古東京湾と呼ばれる海に生息していた貝の化石の成田層。エゾマテガイなどの寒い海にすむ貝が中心で一二〇種類以上見つかっている。</p> <p>クジラの化石 ・昭和五〇年、中学生が東酒々井団地の造成地でクジラの腹部あたりの骨の化石を発見する。</p> <p>墨古沢遺跡 ・酒々井パーキングエリアを広げる時に発見された遺跡で、石器がたくさん集まっている場所(石器ブロック)が複数あり、それが円いドーナツ状に配置された環状ブロック群であることがわかった。</p>  <p>縄文土器</p>  <p>旧石器</p>  <p>尖頭器(やりの先)</p>  <p>石器</p>	<p>地かく変動で隆起して、房総半島が形成される。 ・今から約一二万年前の千葉県は房総半島南部の丘陵と銚子周辺の高台が水面上に出ているのみと考えられている。約二万年前の氷期になると、気温は現在と比べて七、八度低く、海面も約一〇〇mも低くなり、東京湾は盆地(陸地)となっていたとされている。</p> <p>房総に人が住み始める。 房総半島北部で局部磨製石器群を持つ環状石器群がつけられる。 尖頭器(やりの先)が出現する。 土器・弓矢が出現する。 土偶が出現する。 屋外の炉で調理をする。 加曽利貝塚がつけられる。 大陸から稲作が伝わり、農耕が始まる。</p>  	<p>野尻湖遺跡 ・ナウマンゾウの骨化石が出土</p> <p>群馬県の岩宿遺跡 ・相沢忠洋氏が発見した日本初の旧石器時代の遺跡</p>  <p>ナウマンゾウ</p>  <p>狩り</p>  <p>土器づくり</p>  <p>石器づくり</p> <p>五七 倭の奴国王が漢に使いを送り、金印をあたえられる。</p>	<p>人類の直接の祖先出現 ・新人(ホモ・サピエンス)がアフリカに現れる。</p> <p>九万年〜八万年前頃 ・アフリカのザイル東部川辺から精密加工の骨角器(やりの先や刀類)が出土 一五万年〜一四万年前頃 ・旧人(ネアンデルタール人)が洞くつの生活で用途別の石器を作成、埋そうも行う。 ・旧人は三万五千年前までに中央アジアから東北アジアにかけて活動する。</p> <p>一万二千年〜七千五百年前 ヘーニング付近で石の人工遺物の出現 七千五百年〜四千二百年前 ドルフェン地域で石器と陶器の出現 四千二百年〜二千八百年前 ドルフェン地域で陶器と装身具の出現 二千八百年〜二千年前 ドルフェン地域で陶器とコインの出現</p>

酒々井の自然

【地層】 上岩橋貝層(かみいわはしかいそう)



約20万年前にこの辺りが古東京湾であったところに堆積した貝層です。120種類以上の貝化石が含まれています。

【谷津】 西井戸の里



野鳥や昆虫などの生き物がたくさんすんでいるところで、「里山フォーラム」の方が中心になって整備している土地です。

【水辺】 印旛沼 (中央排水路)



むかしは、「香取の海」と呼ばれていた沼で、今では北印旛沼と西印旛沼を水路で結ばれ、ヘラ鮎などの魚を釣る人が訪れています。

【わき水】 泉の里 (飯積)



飯積の大杉のそばにある泉で、今でもわき水が出ています。近くには、泉福院せんぶくいんという名の寺院もあるなど泉に関わりの深いところです。

【生物】 蛍 (ホタル) の里



「蛍の里を守ろう会」と地元により保護されている池で、6月上旬ごろからホタルが見られます。

【樹木】 飯積 (いづみ) の大杉



伊豆神社けいだいの境内にある大杉です。

推定の樹れいは、700年の大きな木です。町では一番大きな杉として、町の指定文化財となっています。

酒々井の文化

酒の井の碑 (ひ)



酒々井の地名の起源となった、親に飲ませた井戸の水が酒に変わったという酒の井伝説を伝える石碑として今に伝わっています。

墨の獅子舞 (県の指定文化財)



六所神社が建てかえられた1734年から始まり、毎年7月の第3日曜日に六所神社で行われます。

上岩橋の獅子舞 (町の指定文化財)



毎年4月の第1日曜日に駒形神社、菊賀神社、大鷲神社で行われます。

馬橋の獅子舞 (町の指定文化財)



毎年7月の第3土曜日に香取神社で行われます。

双体道祖神 (そうたいどうそじん)



男像の右手が女像の肩にかけられ、その手が女像の右手が握り、双方の左手は1本の杖を握っている道祖神で、町では9組見られます。

道標 (みちしるべ) 追分不動道標



道標は現代の道路標識と同じで、分かれ道などで通行人が道に迷わないように、目的までの距離や方向を示すためにつくられました。旅人がふえた江戸時代から多く置かれるようになりました。

不動明王坐像の彫刻がある珍しい道標です。昔の成田街道は、成田山新勝寺等にお参りする旅人のために多くの道標が造られました。

酒々井の歴史

すみふるさわ いせき 墨古沢遺跡 (旧石器時代)



約3万4千年前の大昔の人が、ナウマンゾウなどの大型動物を求めて移動生活を行い、この地で石器を作る作業などを行っていました。

すみきど 墨木戸遺跡 (縄文時代)



縄文時代には印旛沼(香取の海)での漁労と台地での採取・狩猟によって食料を手に入れて、定住生活を行っていました。

すみこもった 墨小盛田古墳 (古墳時代)



古墳は権力者が力を示すために、多くの労働力を集めて造りました。この古墳は長軸30m、短軸23m、高さ3mの長方墳です。

本佐倉城跡 (戦国時代)



15世紀末に千葉氏の城として千葉輔胤すけたねによって築かれました。約35haの広大な城跡には空堀からぼりや土るいなどが残っています。

のまかいしょ 野馬会所跡 (江戸時代)



江戸幕府の牧場である佐倉七牧を管理していた野馬会所の跡です。放牧した馬をつかまえて、軍事、運搬、農耕用として取引しました。

酒々井駅の図 (江戸時代)



江戸時代の酒々井宿には10軒の宿屋があり、成田不動や芝山観音へのお参りが盛んになると大勢の旅人が通って行きました。

酒々井町郷土史年表



中川の景

酒々井町の歴史について

酒々井町では旧石器時代の墨古沢遺跡すみふるさわ いせきから石器せつきが発見されていて、少なくとも今から約3万4千年以上前の昔から人が住んでいたことがわかります。その後の縄文時代の生活で使っていた土器のかけらが、町の台地で多く見られ、弥生時代の遺跡や古墳時代の古墳も発見されています。

その後の奈良時代から江戸時代まで、この町は古くから人がくらす住みやすい場所でした。古代には、古東海道がつくられ、中・近世には、成田道(佐倉道)、小見川道、香取道、銚子道などの交通の要しょうの地として、人々の往来おうらいの盛んな地域でした。

この長い歴史のなかで、戦国時代には下総の国を治めた千葉氏が本佐倉城をつくり、約100年にわたり、政治・経済の中心地として栄えました。

江戸時代には幕府が直接、牧場(まきば)を管理する役所のある町、成田道の宿場町としてにぎわい、明治22年の町村制施行の際に、近くの16町村が合併がっぺいし、酒々井町が誕生しました。

昭和50年代には、大規模な住宅開発に伴う急激な人口増加により、それまでの農業中心の町から、都市機能を備えた住宅都市に変わり、人口2万人を超える町へと発展しました。

著作関係者・機関

●執筆・編集

酒々井学推進プロジェクトチーム（各校教務主任・研究主任）

- ・酒々井中学校 笹森 邦明先生
倉谷 昌史先生
- ・酒々井小学校 小出 潤先生
奥園 菜津子先生
- ・大室台小学校 藤川 敬介先生
吉田 正先生

酒々井町教育委員会学校教育課

指導主事 本多 史一
教育ファシリテーター 一場 郁夫

●協力者・協力機関

- ・千葉県立中央博物館 林 紀男氏（水環境の整備）・天野 誠氏（植物の同定）
- ・八街市郷土資料館 進藤 泰浩氏（大昔のくらしイラスト画像の提供）
- ・大本山成田山新勝寺（酒々井駅の図）
- ・成田山霊光館（中川の景）
- ・根古谷環境保全会 石渡 潤一氏（米作り工程）
- ・遠藤 博之氏（西井戸の里の水辺整備）
- ・川島 俊彦氏（酒々井町古写真画像の提供）
- ・香川元太郎氏（イラストレーター：本佐倉城イメージ画の提供）
- ・戸村 正巳氏（昔のくらしイラスト画の提供）

教員のための指導ガイド「酒々井学のすすめ」

発行日	2019年4月1日
編集・発行	酒々井町教育委員会 千葉県印旛郡酒々井町中央台4-1-1 TEL.043-496-1171
印刷	株式会社エイティー

★本書掲載の画像・イラスト等を無断で複写・転載することを禁じます。

